

音 楽

ONMYAKU VOL.67

東京文化会館 公演情報

7-9 | 2017
SUMMER

interview & essay

- 小曾根 真 2-3
- 長田 原 4
- アルディッティ弦楽四重奏団 ... 6
- 御喜美江 7

東京文化会館主催公演 8-12

column

- プロセニアムのスター達 ... 13
- 公演情報 7月～9月 ... 14-19
- 音楽資料室より 20
- 都響ニュース vol.44 .. 21
- 会館からのお知らせ .. 22



INTERVIEW 01

Music Program TOKYO
小曾根 真 & ピーター・アースキン
“Jazz meets Classic” with 東京都交響楽団

小曾根 真 (ピアノ)

小曾根 真が世界的なジャズ演奏家 & 都響と
共演する“Jazz meets Classic”。

5回目の今回は、

巨匠ピーター・アースキンを迎える。

取材・文／渡邊謙太郎(音楽ジャーナリスト)



©大杉集平

ジャズとクラシックの新たなマリアージュや可能性を毎回多彩な形で堪能させてくれる“Jazz meets Classic”。5回目を迎える今回のメイン・ゲストは、打楽器界のレジェンドで、1954年アメリカ生まれのピーター・アースキンだ。彼はウェザー・リポート(アメリカを代表するジャズ・フュージョン・グループ)の黄金時代を支えたり、チック・コリアやダイアナ・クラールといった錚々たるミュージシャンたちと共演したりする中で、これまでに600以上のレコーディングに参加。また、クラシック・アーティストからの信頼も篤く、ベルリン・フィル、シカゴ響、ロンドン響など一流オーケストラとの共演歴を多数誇っている。

そんなアースキンと小曾根は約30年に渡る旧知の仲。今回の共演は小曾根たっつの希望で実現したそうだ。

「1986年に録音した僕のアルバム『ナウ・ユー・ノウ』(ソニー)で共演したのが最初で、次が1996年のライヴ。そして今回が3度目の共演になります。ジャズ界のドラマーは大体ビッグバンド系とコンボ系に分かれるのですが、ピーターはどちらも自在に叩ける人。それにフュージョンやクラシックなどにも造詣が深く、2005年にはケイト・ブッシュのロック・アルバム『エアリアル』にも参加していました。そんな彼に対する僕の印象は“大いなる野心と青写真を持ったミュージシャン”。これはジャンルや編成ごとに自分の役割を完璧な設計図(青写真)で描き分けられる人という意味

で、前半がオーケストラとの共演で、後半はジャズ・セッションでお贈りする今回の公演は、そのことがよくお解かりいただけることでしょう」

小曾根のアースキンに寄せる賛辞はさらに続く。

「伴奏者としては共演者を決して邪魔せず、温かい包容力も備えている。一方、ソロでは聴き手を驚かさずに深い説得力で静かに感動させる“真のミュージシャン”だと思います。ドラムには音階やハーモニーがないのに、彼の演奏からはそれらが聴こえてくるんです」

第1部はクラシックで、オール・バーンスタイン。オーケストラのみの演奏による流麗でドラマティックな『キャンディード』序曲に続き、小曾根とアースキンを迎えた交響曲第2番『不安の時代』を演奏する。1948年作曲のこの作品は、イギリスの詩人オーデンによる詩『不安の時代』に触発されて作曲。第2次世界大戦末期のニューヨークで暮らす4人の人間の孤独を描いた詩を基に、標題を持った6つの楽章で構成されている。

「ピーターは小学生の頃からこの作品が大好きで、バーンスタイン自ら指揮した初録音のレコードを今でも大切に持っているんです。だから、“目を瞑っても叩けるよ”と言っていたのですが、先日のリハーサルで楽譜を初めて見たという彼は、どう聴いても

3拍子のところが実は2拍子だったなどというリズムの多彩なトリックに驚いていました(笑)」

《不安の時代》は、小曾根も近年たびたび演奏している大切な作品だという。

「昨年12月にスイスで、今年4月にも中国で演奏しています。最初に演奏したのは2000年で、共演の指揮者は井上道義さん。弾くように薦めてくれたのも、この作品に理解と共感の深い道義さんでした。最初にソロ・パートの楽譜を見た時は魅力がまったく解らなかったのですが、その後、オーケストラ・パートの音源と一緒に練習していたら、ハーモニーのあまりの素晴らしさに突然涙が止まらなくなって…。ジャズの名曲はD♭(変ニ長調)が多いのですが、この作品は嬰ハ長調。つまり♯が最大の7つという、神様に最も近い調性で書かれているんです。そして、そこに描かれている光景——人間の様々な負の感情に向き合い、最後は天から降り注ぐ光のような赦しで結ばれる——にも深く魅了されるようになり、今ではすっかり虜です。道義さん曰く、この作品は“This is the Leonard Bernstein.”今回は、作品の基になったオーデンの詩『不安の時代』を日本語訳できちんと読んで、最後の部分が文学ではどのように表現されているのかを学んでから本番に臨むつもりです」

そんな一期一会のセッションを共にする東京都交響楽団と、指揮者のリオ・クオクマンの印象を尋ねると、次のような答えが。

「都響さんは、情熱とアンサンブル能力が高い次元で融合したオーケストラだと思います。先日にもアラン・ギルバートが指揮した第828回定期(4月17日:東京文化会館)を聴きに伺いましたが、前半のラヴェルのバレエ音楽『マ・メール・ロワ』は実に密度が高い演奏でしたし、後半のジョン・アダマス『シェエラザード.2』に

至ってはもはやロックのようでした。そんな“ひとつの家族”のようにまとまった都響さんと共演していると、美しい音色に心を奪われて、自分が演奏するのを忘れそうになるので今回は気をつけます(笑)。指揮者のクオクマンは今回が初共演ですが、今年の東京のラ・フォル・ジュルネにも出演するので、聴きに行ければと思っています。彼は名門フィラデルフィア管のアシスタント・コンダクターを務め、現在は同団のアジア常任指揮者を務める気鋭の若手。また、ピアニストとしても活躍中だそうなので、共演がとても楽しみです」

休憩を挟んだ第2部は、ジャズ・セッション。小曾根のピアノとアースキンのパーカッションにベースのダレク・オレスを加えたトリオでお届けする。

「オレスも今回が初共演で、アースキン一押しのベーシスト。ジャズ・トリオでベースが決まっていないう時は、ピアニストよりもドラマーに人選を任せた方がうまくいく、というのが僕の持論なんです。なぜなら、ジャズの土台であるリズムは、ドラムとベースがいかにグルーブしているか、つまり気持ちに合わせて足が揃っているかに成否がかかっているから。ポーランド出身のオレスは僕と同世代で、これまでに約100枚のアルバムに参加しているベテラン。それに、デイヴ・グルーシン(グラミー賞受賞歴10回を誇るピアニスト) & ハービー・メイソン(世界トップクラスのセッションドラマーの一人)とのトリオで2008年に来日歴もあるそうなので、実力は間違いなしだと思います。プログラムに考えているのは、バーンスタインの隠れた名曲にスポットライトをあてたラインナップを中心としたもの。僕たちのジャズの言語で奏でるバーンスタインを思い思いにお楽しみいただければ幸いです!」

小曾根 真 & ピーター・アースキン “Jazz meets Classic” with 東京都交響楽団 MPT

ジャズとクラシックを縦横に駆け巡る小曾根真と、ピーター・アースキンが共演!
小曾根真とピーター・アースキンがバーンスタインの『不安の時代』で東京都交響楽団と共演する他、第2部ではジャズ・セッションをお届けします。

10月14日(土) 17:00 東京文化会館 大ホール 10月15日(日) 15:00 オリジナルホール八王子

出演 ピアノ:小曾根 真
パーカッション:ピーター・アースキン
ベース:ダレク・オレス(第2部のみ)
指揮:リオ・クオクマン(第1部のみ)
管弦楽:東京都交響楽団(第1部のみ)

内容 第1部
バーンスタイン:『キャンディード』序曲
バーンスタイン:交響曲第2番『不安の時代』
(ピアノ:小曾根 真/パーカッション:ピーター・アースキン)
第2部
ジャズ・セッション
小曾根 真 × ピーター・アースキン × ダレク・オレス



小曾根 真 ©大杉集平
ピーター・アースキン ©Rob Shanahan
ダレク・オレス リオ・クオクマン

料金 S席5,000円 A席4,000円 B席3,000円 25歳以下1,000円(販売中)

関連企画 小曾根真ワークショップ「自分で見つける音楽 Vol.5」 MPT

10月11日(水) 19:00 小ホール

料金 参加料1,500円 25歳以下1,000円(販売中)

※都合により内容が変更となる場合がございますのでご了承ください。



INTERVIEW 02

舞台芸術創造事業 夏目漱石生誕150年記念・国際共同制作
オペラ「Four Nights of Dream」【日本初演】

おさだ もと
長田 原 (作曲・台本)

夏目漱石の『夢十夜』をオペラ化。「こんな夢を見た。」の
有名な一節から始まる孤高の夢の世界を、現代の感性で描き出す。

取材／編集部

—長田さんの作曲家としてのキャリアや活動について、教えてください。

ニューヨークへは元々留学の目的で渡り、作曲専攻で学士・修士を取得した後、そのまま居残りました。TV 向けの音楽を制作しつつ室内楽作品を主に欧米で発表していたのですが、「Four Nights of Dream」の委嘱を受けたのをきっかけに、オペラを作曲活動の中心に置くようになりました。2015年には、劇作家シャスティン・パースキーとコラボレートし、秦の始皇帝の伝説を題材にしたオペラ「サン・オブ・ヘブン」をスウェーデンで発表しました。

—「Four Nights of Dream」はどのような作品ですか？

夏目漱石の『夢十夜』から抜粋した四編をオペラ化した4シーンから成る作品で、出演する歌手は6人、オーケストラの編成も12人と小規模な室内オペラです。話の内容は大体原作どおりですが、女声ナレーター、男声コーラスなど原作に無いキャラクターも登場します。これは女声と男声のバランスを取ると共に、キャラクター数を増やし、物語を異なる視点から語らせ、作曲過程において手前の音楽表現手段を増やすという目的もありました。

—夏目漱石作品を原作にオペラを書こうと思ったきっかけや経緯を教えてください。

漱石は、子供の頃からあまりにも身近な存在であったためか、最初はオペラ化の対象に全く入っていませんでした。きっかけは『夢十夜』を英語で読んだスウェーデン人の友人が「これをオペラにしたらどうか」と発案したことです。その視点で改めて英語で作品を再読したところ、この小説の持つ幻想性、つまり夢として語られる、これらの話の設定・登場人物の微妙な超現実性が、オペラが本質的に持つ非現実性、つまり登場人物が台詞を全て歌うという設定と良く対応していると気付いたのです。また各話は短く構成がシンプルで分かり易いので、オペラの主役であるべき音楽が自由に呼吸し、物語を推進させるスペースが充分にあると感じました。

—「夢十夜」から今回オペラになる4作を選ばれた理由をおしえてください。また、第2夜、第10夜、第3夜、第1夜の順番で構成する意図について伺いたいです。

まず実際的な問題として、十編の内、舞台化に耐え得ると思われるものを選びました。『夢十夜』には、想像力を刺激する抽象的

な話がありますが、そのような話は必ずしも劇やオペラ向きとは言えません。さらに抜粋した四編は、オペラの古典的テーマとも言える、愛(性)か死、またはその両方をそれぞれ題材にしていることも理由のひとつです。順番が原作と違うのは、四編を並べてひとつのオペラ作品とする際、最も構成的にしっかり収まるように入れ替えたためです。また原作同様、オペラ中でも各シーンのドラマ上の繋がりは表面的にはありませんが、例えばシーン1とシーン3、またシーン2とシーン4は、それぞれ同じ歌手が主役になるという関係があり、その他シーン同士の「隠された」関係性や暗示も皆無ではありません。

—演出のアレック・ダフィーや若手演奏家とのプロダクションについて、期待することや想いを教えてください。

総括的に考えれば、オペラのプロダクションに最も影響力を持つのは演出家と言えるでしょう。私はオペラを作曲する際、音だけでなく、視覚的にもシーンごとの様子が頭の中にある程度は浮かんでいるのですが、いざ自分のオペラが実際に舞台化される時は、演出家が美術・衣裳・照明デザイナーと協力して、自分が漠然と考えていたものとは全く違う世界を創り出し、それに驚かされます。これは自分のオペラが舞台化される時のひとつの楽しみとも言えます。アレックも、今やニューヨーク若者文化の中心であるブルックリンで活躍するクリエイター達と協力して、私が想像もつかないような、斬新なプロダクションを作ってくれるだろうと期待しています。また、いわば若手演奏家のオールスター楽団とも言える今回のオーケストラが、今最も勢いのある若手指揮者のひとりである謙=デーヴィッド・マズアと、どんな音を作り出してくれるのかも本当に楽しみです。

—日本のお客様へ、メッセージをお願いします。

漱石生誕 150年記念という言葉は、主にイベント広報の謳い文句として使用されていますが、彼が明治維新前夜に生まれたことを考えると、それから150年ということは日本の歴史においてもひとつのマイルストーンだと言えるでしょう。そして21世紀初頭の2017年に、150年前には思いも寄らなかったであろう今回のような国際色豊かなオペラ公演が東京で実現することは、我々の社会が歩んで来た道程の、少なくとも文化面における、ひとつのささやかな成果と言って差し支えないと思います。そしてその成果を一人でも多くのお客様と分かち合えたらと思います。

夏目漱石生誕150年記念企画

舞台芸術創造事業
夏目漱石生誕150年記念・東京文化会館、ジャパン・ソサエティ (NY) 国際共同制作
オペラ「Four Nights of Dream」【日本初演】

小ホール

9月30日(土) 15:00・10月1日(日) 15:00

原作 夏目漱石 (『夢十夜』1908年朝日新聞に連載)
作曲・台本 長田 原
指揮 謙=デーヴィッド・マズア
演出 アレック・ダフィー
出演 ナレーター/女声コーラス1:マリサ・カーチン(ソプラノ)
侍/男声コーラス1(息子):マコト・ウインクラ (バリトン)
女声コーラス2/婦人:グロリア・パーク(メゾソプラノ)
庄太郎/男声コーラス2/男性:ジェシー・マルジリー (バリトン)
健さん/父親:アンソニー・ウェップ(テノール)
男声コーラス3:ロッキー・セラーズ(バス)
演奏 Tokyo Bunka Kaikan Chamber Orchestra
ヴァイオリン:坪井夏美 *第12回東京音楽コンクール弦楽部門第1位及び聴衆賞
ヴァイオリン:吉江美桜 *第12回弦楽部門第3位
ヴィオラ:鈴木大樹 *第9回弦楽部門第3位
チェロ:笹沼 樹 *第12回弦楽部門第2位
コントラバス:白井菜々子 *第13回弦楽部門第3位
フルート:多久和 裕子 *第11回木管部門第2位
オーボエ:篠原拓也 *第9回木管部門第2位
クラリネット:コハーン・イシュトヴァーン *第11回木管部門第1位及び聴衆賞
ファゴット:柿沼麻美 *第13回木管部門第3位
ホルン:深江和音
パーカッション:高瀬真吾
ピアノ:小林海都 *第11回ピアノ部門第2位
スタッフ 舞台美術:ミミ・リエン 照明:トゥーチェ・ヤサック
衣裳:ウアナ・ポテズ プロダクション・マネージャー:カレン・ワルコット
舞台監督:田中義浩、アリッサ・K・ハワード

料金 S席6,000円 A席4,000円 B席2,000円 ※各種割引あり(販売中)



長田 原 謙=デーヴィッド・マズア アレック・ダフィー
マリサ・カーチン マコト・ウインクラ グロリア・パーク
ジェシー・マルジリー アンソニー・ウェップ ロッキー・セラーズ

シャイニング・シリーズ MPT 小ホール

Vol.1 レクチャーコンサート
「漱石の体験した洋楽-室内楽と喜歌劇《ボッカチオ》」

10月28日(土) 15:00

出演 ヴァイオリン:小川響子 *第10回東京音楽コンクール弦楽部門第1位及び聴衆賞
ヴィオラ:田原綾子 *第11回弦楽部門第1位及び聴衆賞
ピアノ:富永愛子 *第6回ピアノ部門第1位
ソプラノ:清水理恵 *第7回声楽部門第1位及び聴衆賞
ソプラノ:駒井ゆり子 *第1回声楽部門第2位
テノール:宮里直樹 *第10回声楽部門第2位(最高位)及び聴衆賞
メゾソプラノ:高橋華子 *第8回声楽部門第2位及び聴衆賞
企画・解説:瀧井敬子 他
曲目 ガーデ:ピアノ・トリオより 第1楽章
ドヴォルザーク:ピアノ五重奏曲第2番 イ長調より 第1・3・4楽章
スッペ:オペレッタ《ボッカチオ》~大正4年の帝国劇場
日本初演版に基づくコンサート形式によるダイジェスト版



小川響子 富永愛子 宮里直樹 瀧井敬子

料金 全席指定3,000円 25歳以下1,000円(販売中)

共催公演 大ホール

夏目漱石生誕150年記念企画
「漱石が上野で聴いたハイカラの音楽会」

10月15日(日) 14:00

出演 総監督(企画・監修):瀧井敬子
指揮:山田和樹
ピアノ:川崎翔子
チェロ:遠藤真理
合唱:漱石生誕150年記念合唱団
(東京混声合唱団&エスパス混声合唱団)
管弦楽:横浜シンフォニエッタ
舞台進行:夏目漱石役:大久保光哉
曲目 ウェーバー:歌劇「魔弾の射手」序曲
メンデルスゾーン:ピアノ協奏曲第1番 ト短調 op.25
モーツァルト:アイネ・クライネ・ナハトムジーク K.525
シューマン(石倉小三郎訳):3つの詩 op.29より「流浪の民」
サン=サーンス:チェロ協奏曲第1番 イ短調 op.33
J.S.バッハ(アーベルト編):前奏曲/コラール/フーガ



山田和樹 ©Yoshinori Tsuru

料金 S席7,000円 A席5,000円 B席4,000円 C席2,000円(販売中)
主催 夏目漱石生誕150年記念コンサート実行委員会
共催 東京文化会館(公益財団法人東京都歴史文化財団)
問合せ ミリオンコンサート協会 03-3501-5638

※都合により内容が変更となる場合がございますのでご了承ください。

出演者インタビュー

INTERVIEW 03

Music Program TOKYO プラチナ・シリーズ第1回
アルディッティ弦楽四重奏団
～現代音楽のスーパー・カルテット～

アーヴィン・アルディッティ (第1ヴァイオリン)
アショット・サルキシヤン (第2ヴァイオリン)
ラルフ・エーラーズ (ヴィオラ)
ルーカス・フェルス (チェロ)

「オーセンティック」であり続けること アルディッティ弦楽四重奏団、今を語る

取材・文／渡辺 和 (音楽評論家)



©Astrid Karger

アルディッティ弦楽四重奏団(以下Q)が「現代音楽を専門とするアンサンブル」なのは、音楽ファンの誰もがご存知だろう。だが、結成から43年を経て創設メンバーが現役の長寿団体であり、多様化し選択肢が増えた21世紀の弦楽四重奏界にあって「どうしても招聘せねばならない唯一無二の団体」であり続ける事実、意外、気付かれていないかもしれない。作曲家イサン・ユン生誕地でのフェスティバルにメインゲストとして招聘され、2回の演奏のためにヨーロッパからシベリアを横断しソウルに到着、文字通りの「国際的な活躍」真っ最中のアルディッティQが、今を語る。

— アルディッティQは、これまで世界中で作曲家、演奏家、舞踊家らとコラボレーションをなさってきています。今回の来日では、作曲家(ラッヘンマン、西村朗、細川俊夫)とのコラボレーションも用意されていますね。作曲家がそこにいるのといないのでは、何か違いがあるものなのでしょうか。

アルディッティ: 現実問題として、違いはありません。私たちは一緒に仕事をするほぼ全ての作曲家と、とても親密な関係を築いていますから。今度の日本で演奏する、西村朗と細川俊夫というふたりの日本の友人も同じです。私たちは彼らをととても良く知っていて、本人らがいてもいなくても、あちこちで演奏しています。彼らが演奏会で聴いてくれて、リハーサルでもいろいろ言ってくれるのは、無論、歓迎しています。

— そこにいる作曲家が、突然、楽譜を書き換え始めたりはしないのですか。

アルディッティ: ありますよ。珍しいことではありません。でも、それはそれでOKです。私たちは忍耐強いですから(笑)。

— ところで、皆さんは今日はたいへんな移動の真っ最中なわけですが、アルディッティQは本当に大変な職場ですね(笑)。

サルキシヤン: でも、私たちはもう12年も一緒にこんな風にやっていますよ。

— このメンバーになって、もうそんなになるのですね。いままで一番長いんじゃないでしょうか。

サルキシヤン: ええ、最長です。

— アルディッティさんがこの弦楽四重奏を始めたのは、所謂ポスト前衛時代で、その頃は音にするだけでも一苦勞な超絶技巧型の作品が多かったように思えます。

アルディッティ: そうですね。

— 21世紀の今は、ミニマリズムや、新ロマン主義とか、はたまた、所謂「オーセンティック」な奏法を要求する新作とか、本当に多彩になっています。ある意味、アルディッティQとは最も遠い場所にありそうな所謂「オーセンティック」な演奏と呼ばれる奏法など、アルディッティQの在り方に影響を与えているものなのでしょうか。

エーラーズ: 興味深い質問ですね。そもそも「オーセンティック」な演奏という考えは、作曲家の生きていた時代にその作品がどう演奏されるか、というところから始まっています。それこそ正に、私たちがやっていることです。私たちは作曲家が生きていた時代に、そのやり方で演奏している。

アルディッティ: そう、オリジナル楽器、ですよ(笑)。

エーラーズ: ですから、もう最初から「オーセンティック」なのです。

アルディッティ: 勿論、所謂「オーセンティック」な意味ではありませんけど(笑)。ですが、私たちがこの仕事を40数年前に始めたのは、作曲家と一緒に作業するためでした。

エーラーズ: 私たちはホントにいろいろな作曲家と一緒に仕事をし、それぞれの作曲家のスタイルに最も適切な演奏をすることが出来ます。

アルディッティ: それはとても重要です。私たちはそれぞれの作曲家のスタイルを探求しようとしています。多くの作曲家で、まるで違うものなのです。

(4月7日ソウル金浦空港にて)



©Marco Borggreve

INTERVIEW 04

Music Program TOKYO プラチナ・シリーズ第2回
御喜美江 & 大田智美
～クラシック・アコーディオン 知られざる深遠な世界～

御喜美江 (アコーディオン)

「呼吸と風のふれあい」

繊細で深遠な世界を求めて

～御喜美江が拓く、アコーディオン・デュオの世界

取材・文／足立優司(音楽学)／小金井音楽談話室ディレクター、いわき芸術文化交流館アリオス音楽制作チーフ

「アコーディオン・ソロの演奏に対して、『まるで“小さな”オーケストラですね』とよく言われます。必ず“小さな”という形容詞が付くのですが、じゃあ2台で演奏したら“大きな”オーケストラになるのかといえばそうではなく、逆にアコーディオンという楽器の持つ非常にデリケートな部分、例えば演奏家の呼吸と、蛇腹から来る風との微妙なふれ合い、特にピアノ・シモの部分、2台になるとさらに強く表に出てくるのです。アコーディオンでしか表現できない、とても壊れやすい繊細な部分がある。」

ソロ楽器として確立されているアコーディオン、それが2台で演奏されるとなれば、そこにアンサンブルの新しい音響体験を期待してしまいが、御喜美江さんの答えは違った。

「その繊細で壊れやすくてデリケートなアコーディオンが2台一緒になったとき、音量や響きの大きさではなく、もっと内面的な部分をのぞき込むことができるのではないかと思ったのです。蛇腹が二つある、ということは“呼吸する臓器”が二つあるということ。その重ね合わせによって聴こえてくる新しいバッハ、新しいグリーグやドヴォルザークというものを目標にしているのです。」

アンサンブルとして音数を増やして厚みを増す、などという簡単なことではなく、1台で完全な表現のできるアコーディオンを2台で演奏することにより、表現がさらに深化し、精神的なパワーが強まるのだ。

「ソロ演奏家は、すべて一人で表現できるし、プライドも高く強い個性を持っています。だからこそ、デュオというのは非常に難しい。ソロとソロを合わせるの、いわば夫婦あるいは親子のように、ある意味“賭け”みたいな、うまく行くかはやってみなくては分からないものなのです。特にアコーディオンの場合、取るに足りない些細なことから壊れていってしまう、そんなとても人間臭い部分が混ざり合うような表現ができるのです。」

今回のプラチナ・シリーズ第2回では、御喜美江さんのドイツでの愛弟子で、すでに日本各地でも活躍を続ける俊英、大田智美さんが共演。御喜美江さんにとっても初となる、全プログラムがデュオのコンサートだ。

「先生と生徒との関係は先ほども言った“親子”のようなもので、切っても切れない関係。こちらも意欲的になるし、彼女も帰国してから蓄えた実力を見せたいと思っているでしょうから、いい意味での“ぶつかり合い”や“探り合い”が楽しみです。」

今回のプログラムも、時間軸と地理軸の双方から様々な表情を見せてくれる、非常に魅力的なプログラムだ。

「林光さんの〈裸の鳥〉から始まり、バッハ、ノルウェーのグリーグ、ポーランドのクシヤノフスキー、ドヴォルザークはチェコ、シュトックハウゼンは現代ドイツで、〈TIERKREIS ティーアクライス〉は星座の黄道十二宮のことですが、オルゴールのために書かれたとても聴きやすい作品です。私たちが知っている人の星座を選んできて、その人たちのキャラクターを即興的に表現するという聴衆と一体感が強く出る作品。最後はピアノでアルゼンチンなので、ちょうど日本から地球の真裏まで、いろんな時代、いろんな国を旅してみます。欲張っているようだけれど、アコーディオン自体が“旅する楽器”ですから。」

幼いころから音色に心惹かれ、この楽器に親しんだという御喜美江さん。アコーディオン音楽の地平を切り拓いてきた。

「音楽は生きものなので、一応できる限りの計画を立てるものの、実際には予想もなかったことが起きたり、生きているからこそその深い感動もある。だからこそ“生で聴く音楽”の意味を、私たち演奏家は忘れないようにしなければ。録音ではなく、生きているからこそ、音楽はずっと千年以上続いてきたのですから。」

「そして演奏者として、音楽を理論的に解釈するだけではなく、その上にある、危険を恐れない最大限の表現性を持ってステージに上がらなければならない。音楽を演奏するということは、ただ自分が知っていることを再現するだけではなく、舞台の真ん中に座った瞬間に、いまここから“新しい何か”が生まれるのだ」という緊張感と使命、さらに期待を聴き手に抱かせるようなエモーショナルなものを持っていないといけないと思うのです。」

そうした御喜美江さんの音楽に懸ける想いは、現在ドイツ・フォルクヴァンク芸術大学の副学長という、日本人として唯一無二の立場から、世界中の若き演奏家に伝えられている。御喜美江さんの内面にある、音楽のみを見つめてきた部分と、視野を広く持って様々なことに関心を払い、自らの地平を拡大してきた部分のバランスの良さが“この人しかいない”という評価につながっているのだろう。日本人として大変誇らしく、御喜美江さんの“デュオのみ”という新たな挑戦に立ち会えるのを心から楽しみにしている。

公演情報 P10参照 >>>

公演情報 P10参照 >>>



UENO Music Holiday

8月6日は家族みんなで音楽を楽しもう!

夏休み子ども音楽会2017《上野の森文化探検》

大ホール

8月6日(日) 13:00~14:00

出演 指揮・お話:角田鋼亮
管弦楽:東京都交響楽団

曲目 サン=サーンス:フランス軍隊行進曲
ドビュッシー:月の光
ラヴェル:「マ・メール・ロフ」より
第4曲「美女と野獣の対話」、第5曲「妖精の園」
ドリーヴ:「コッペリア」より「情景とスワニルダの円舞曲」、「マズルカ」
ビゼー:「アルルの女」第2組曲

「上野1dayバス」参加施設(無料・割引等)
東京都恩賜上野動物園、東京都美術館
東京国立博物館、国立科学博物館
国立西洋美術館、国立国会図書館国際子ども図書館
上野の森美術館、東京藝術大学大学美術館
旧岩崎邸庭園、下町風俗資料館

上野のれん会加盟店16店舗でサービスを実施
協力:上野のれん会



角田鋼亮 ©大杉幸平

料金 小中学生1,000円(全席共通) 大人S席3,000円 A席2,000円 B席1,000円 ※友の会割引あり(販売中)

東京文化会館ミュージック・ワークショップ MPT

小ホール リハーサル室

8月6日(日)

「ムジカ・ピッコラ」 会場:リハーサル室 10:00 (3~4歳) **予定枚数終了** / 11:30 (5~6歳(未就学児))

「はじめましてクラシック〜ヴァイオリン&ピアノ〜」 会場:リハーサル室 13:00 (6~35ヶ月) **予定枚数終了**

「はじめましてクラシック〜金管五重奏〜」 会場:小ホール 13:00 (3~6歳(未就学児)とご家族)

「One Day セッション〜歌って奏でる日本の風景〜」 会場:小ホール 15:00 (小学生~大人)

料金 参加料500円(販売中)

バックステージツアー《夏休みスペシャル!》

大ホール

8月6日(日) 16:00



料金 参加料300円(販売中)

対象 小学生以上
※児童・学生を対象としたツアーのため、大人のみの参加はご遠慮ください。小学生は保護者同伴のこと。

東京文化会館オペラBOX オペラ「Help! Help! グロボリンクスだ! ~エイリアン襲来!!~」(メノッティ作曲)

小ホール

東京音楽コンクール入賞者を起用して、初めて観る方にも楽しめるオペラをお届けします。ある日突然、エイリアンがやってきた。学校は大騒ぎ! 楽器を武器に、エイリアンに立ち向かう少女たちの奮闘をユーモラスに描いた楽しいオペラです。

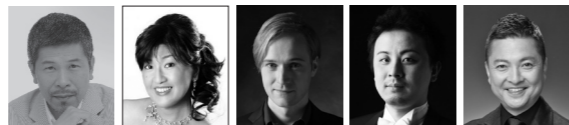
11月4日(土) 15:00

指揮 柴田真郁
演出 岩田達宗
出演 エミリー:古瀬まきを
音楽教師:佐藤美枝子
学校長:折江忠道
バス運転手:岡 昭宏 *第12回東京音楽コンクール声楽部門第1位及び聴衆賞
学校の門番:市川和彦
数学教師:八木寿子 *第9回声楽部門第1位
文学教授:ヴィタリ・ユシュマノフ *第14回声楽部門第2位
科学教授:龍 進一郎 *第5回声楽部門入選
プレトーク:朝岡 聡

スタッフ 美術:島 次郎、角浜有香
照明:稲葉直人
衣裳:増田恵美
舞台監督:田中義浩



柴田真郁 ©ai ueda 岩田達宗 ©大阪音楽大学 古瀬まきを 佐藤美枝子 折江忠道 岡 昭宏



市川和彦 八木寿子 ヴィタリ・ユシュマノフ 龍 進一郎 朝岡 聡

料金 指定3,000円 ※各種割引あり(7月29日(土)発売[友の会会員先行発売7月22日(土)])

《響の森》コンサート

大ホール

東京文化会館で聴くオーケストラ・コンサート《響の森》。8月は小林研一郎音楽監督が出演。1月は毎年恒例のニューイヤーコンサートです。

vol.40「コバケン 真夏のシンフォニー」

8月2日(水) 19:00

出演 指揮:小林研一郎
管弦楽:東京都交響楽団

曲目 ベートーヴェン:「エグモント」序曲 op.84
ベートーヴェン:交響曲第5番 ハ短調 op.67「運命」
ドヴォルザーク:交響曲第8番 ト長調 op.88



小林研一郎 ©満田聡

vol.41「ニューイヤーコンサート2018」

平成30年1月3日(水) 15:00

出演 指揮:藤岡幸夫
ヴァイオリン:神尾真由子
管弦楽:東京都交響楽団



藤岡幸夫 ©青柳聡



神尾真由子 ©Shion Isaka

料金 S席6,200円 A席4,100円 B席2,100円 ※各種割引あり
(vol.40:販売中、vol.41:9月1日(金)発売[東京文化会館友の会会員・都響会員先行発売8月25日(金)])

第15回東京音楽コンクール

将来の音楽界を担い、東京文化会館から羽ばたく新進アーティストの熱演に、どうぞご期待ください!

第2次予選

小ホール

8月20日(日) 11:00 ピアノ部門

8月22日(火) 11:00 木管部門

8月24日(木) 11:00 弦楽部門

料金 自由500円(販売中)

本選

大ホール

8月27日(日) 17:00 ピアノ部門 / 指揮:梅田俊明 管弦楽:日本フィルハーモニー交響楽団

8月29日(火) 18:00 木管部門 / 指揮:山下一史 管弦楽:東京交響楽団

8月31日(木) 18:00 弦楽部門 / 指揮:角田鋼亮 管弦楽:東京フィルハーモニー交響楽団

料金 自由2,000円 ※各種割引あり(販売中)



梅田俊明 ©三浦興一 山下一史 ©ai ueda 角田鋼亮 ©武藤 章

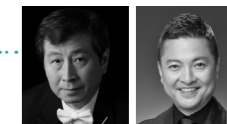
優勝者 & 最高位入賞者コンサート

大ホール

平成30年1月8日(月・祝) 14:00 (予定)

出演 指揮:円光寺雅彦
管弦楽:新日本フィルハーモニー交響楽団
司会:朝岡 聡

料金 指定2,000円 ※各種割引あり(8月20日(日)発売)



円光寺雅彦 朝岡 聡



プラチナ・シリーズ MPT

「奇跡の音響」と称される小ホールで、贅沢なひとときを。一流アーティストによる珠玉のコンサート・シリーズです。

第1回 アルディッティ弦楽四重奏団

～現代音楽のスーパー・カルテット～

6月24日(土) 18:00

出演 ヴァイオリン:アーヴィン・アルディッティ アシヨット・サルキシャン
ヴィオラ:ラルフ・エーラーズ
チェロ:ルーカス・フェルス
ラヴェル:弦楽四重奏曲 へ長調
西村 朗:弦楽四重奏曲第6番「朱雀」(世界初演)
細川俊夫:沈黙の花
バルトーク:弦楽四重奏曲第6番 Sz.114



アルディッティ弦楽四重奏団 ©Astrid Karger

第2回 御喜美江 & 大田智美

～クラシック・アコーディオン 知られざる深遠な世界～

10月6日(金) 19:00

出演 アコーディオン:御喜美江、大田智美
曲目 林光(野田雅巳編曲):裸の島
J.S.バッハ:幻想曲とフーガ ト短調 BWV542
E.グリーク:ホルベルク組曲 op.40
A.クシャノフスキー:エコー
A.ドヴォルザーク:スラヴ舞曲 op.72-2/スラヴ舞曲 op.46-8
K.H.シュトックハウゼン:TIERKREIS(黄道十二宮)より
A.ピアソラ:オブリヴィオン(忘却)/エスクアロ(蚊)



御喜美江 ©Marco Borggreve



大田智美 ©Ryoichi Aratani

料金 S席5,000円 A席4,000円 B席2,500円 (販売中/第5回:予定枚数終了)

小ホール

第3回 アントニオ・メネセス

～ブラジルの誇り、チェロ界の巨匠～

11月21日(火) 19:00

出演 チェロ:アントニオ・メネセス
ピアノ:田村 響
曲目 ベートーヴェン:ヘンデルの「ユダス・マカベウス」の「見よ、勇者は帰る」の主題による12の変奏曲 ト長調 WoO 45
シヨパン:チェロ・ソナタ
J.S.バッハ:トッカータ ハ長調 BWV564 より アダージョ
ヴィラ=ロボス:ブラジル風パッサム第2番より「カイピラの小さな汽車」
ヒナステラ:パンペアーナ第2番 op.21
ドビュッシー:チェロ・ソナタ 他



アントニオ・メネセス ©Clive Barba

第4回 北村英治カルテット

～クリスマス・ジャズナイト～

12月22日(金) 19:00

出演 クラリネット:北村英治 ピアノ・ヴォーカル:高浜和英
ベース:山口雄三 ドラム:八城邦義
曲目 りんごの木の下で/ウィンター・ワンダーランド
ザ・クリスマス・ソング/メモリーズ・オブ・ユー
シング・シング・シング 他



北村英治

第5回 イザベル・ファウスト

～現代最高峰の無伴奏ヴァイオリン～

平成30年1月22日(月) 19:00

出演 ヴァイオリン:イザベル・ファウスト
曲目 J.S.バッハ:無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ第3番 ホ長調 BWV1006/第2番 二短調 BWV1004
無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ第3番 八長調 BWV1005/第1番 二短調 BWV1001



イザベル・ファウスト ©Detlev Schneider

小ホール

創遊・楽落らいぶ —音楽家と落語家のコラボレーション—

500円で音楽と落語を楽しめるお得な1時間コンサート。落語と音楽のコラボレーションをお楽しみください。

vol.38 6月23日(金) 11:00~12:00

出演 落語:桂 枝太郎
ジャズ&ラテン・フルート:深津純子 他
内容 第1部:ミニコンサート
第2部:落語と音楽のコラボレーション「ぼくの夏休み」



桂 枝太郎

料金 自由500円(Vol.38:販売中、Vol.39:6月23日(金)発売)

vol.39 9月15日(金) 11:00~12:00

出演 落語:三笑亭可龍
ヴァイオリン:大和加奈 他
内容 第1部:ミニコンサート
第2部:落語と音楽のコラボレーション「ヨハン・シュトラウスII世」 三笑亭可龍



三笑亭可龍

3歳からの楽しいクラシック MPT 小ホール

3~6歳のおともだち!みて、きいて、たのしもう!

10月21日(土) 14:00~15:00

出演 ピアノ:白石光隆
バリトン:ヴィタリ・ユシュマノフ
*第14回東京音楽コンクール声楽部門第2位
曲目 プロコフィエフ:バレエ「ロメオとジュリエット」からの10の小品 op.75より第6曲
「モンタギュー家とキャピュレット家」
小林秀雄:まっかな秋
ラフマニノフ:オペラ「アレコ」より「月は高く輝く」他



白石光隆 ©岩切 等



ヴィタリ・ユシュマノフ

料金 自由500円(販売中)
対象 未就学児(3~6歳)と保護者およびその家族
※大人だけの入場および3歳未満のお子さまの入場はできません。

ティータイムコンサート 大ホールホワイエ

大ホールホワイエで東京都交響楽団メンバーによる約40分のコンサートをお楽しみください。

6月16日(金) 13:00~13:40

出演 ヴァイオリン:海和伸子、田中雅子
ヴィオラ:南山華央倫
チェロ:清水詩織
ソプラノ:今野沙知恵
曲目 チャイコフスキー:バレエ音楽「くるみ割り人形」より「行進曲」「花のワルツ」
ヘンデル:オペラ「リナルド」より「涙の流れるままに」
山田耕作:からたちの花 他



料金 入場無料

上野 de クラシック

小ホール

「モーニングコンサート」がリニューアル!東京音楽コンクール入賞者によるクラシックコンサートをお楽しみください。

6月6日(火) 11:00~12:00 ★★

出演 ソプラノ:嘉目真木子
*第10回声楽部門第2位(最高位)
メゾソプラノ:富岡明子
*第1回声楽部門第3位
ピアノ:武田朋子
曲目 モーツァルト:歌劇「コジファン・トゥッテ」より二重唱「妹よ、ご覧なさい」
オッフェンバック:歌劇「ホフマン物語」より「舟歌」他



嘉目真木子



富岡明子

7月12日(水) 11:00~12:00 ★

出演 ピアノ:西村翔太郎 *第14回ピアノ部門第2位及び聴衆賞
曲目 グリーク:抒情小品集より 第8集 Op.65-6 「トルロハウゲンの婚礼の日」
シューベルト:幻想曲 ハ長調 D.760 「さすらい人幻想曲」他



西村翔太郎

8月4日(金) 19:00~20:00 ★★

出演 ヴァイオリン:瀧村依里 *第3回弦楽部門第1位
ピアノ:入江一雄
曲目 チャイコフスキー:「なつかしい土地の思い出」より第3曲「メロディ」
ラヴェル:ツイガーン 他



瀧村依里

9月21日(木) 11:00~12:00 ★

出演 バリトン:ヴィタリ・ユシュマノフ *第14回声楽部門第2位
ピアノ:山田剛史 *第5回ピアノ部門第1位及び聴衆賞
曲目 ヴェルディ:歌劇「ドン・カルロ」より「私の最後の日が来ました」
チャイコフスキー:「6つの歌」op.6より「ただ憧れを知る者だけが」他



ヴィタリ・ユシュマノフ

10月3日(火) 11:00~12:00 ★★

出演 ヴァイオリン:篠原悠那 *第11回弦楽部門第2位
ヴァイオリン:石原悠企 *第13回弦楽部門入選
ヴィオラ:中 恵菜
チェロ:笹沼 樹 *第12回弦楽部門第2位
曲目 モーツァルト:セレナード第13番「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」
ベートーヴェン:弦楽四重奏曲第8番「ラズモフスキー第2番」他



篠原悠那



石原悠企



中 恵菜



笹沼 樹 ©Kei Uesugi

料金 ★自由500円 ★★自由1,000円 ★★★自由1,500円 (4~10月分・11月16日分:販売中、11月11日・2月17日分:7月12日(水)発売、12・1・3月分:8月4日(金)発売)

MPT What's "Music Program TOKYO"?

世界的な芸術文化都市東京として、音楽文化の活性化を目指し、「創造性」と「参加性」を柱とした多様な事業を年間を通して一体的に展開する音楽プログラムです。クラシック音楽を基軸にしつつ、様々な分野のアーティストや文化施設等と連携して多彩なコンサートを実施する《Enjoy Concerts!》、海外の教育普及機関などと連携した《Workshop Workshop!》、そのほかの教育普及プログラムを《Music Education Program》として開催することで、東京の音楽文化に刺激を与え、世界に向け発信していきます。



Workshop Workshop! ~国際連携企画~ MPT

~0歳から大人まで~見つけよう、音楽で広がる新しい世界
ポルトガルの音楽施設「カーザ・ダムジカ」等と連携し、様々なワークショップを開催します。

東京文化会館 ミュージック・ワークショップ **リハーサル室**

6月25日(日) 「タネまき、タネまき、大きなあれ!」 10:30(19~35ヶ月)/12:00(3~4歳) **予定枚数終了**
「GO! ワイルド!」 14:30(小学生~大人)

8月6日(日) ※8ページをご覧ください

9月23日(土・祝) **6/25発売**
「はじめましてクラシック~弦楽四重奏~」 10:30(6~18ヶ月)/12:00(19~35ヶ月)
「旅するヨーロッパ」 14:30(5~6歳)

料金 参加料500円(販売中)

東京文化会館ミュージック・ワークショップ in 多摩 **パルテノン多摩**

7月29日(土)・30日(日)

7月29日(土) 「とびだせ! おんがくたんけん隊」 11:00(6~18ヶ月)/14:00(19~35ヶ月)

7月30日(日) 「ムジカ・ピッコラ」 11:00(3~4歳)/14:00(5~6歳)

料金 参加料500円(事前申込制。詳細はチラシやホームページをご覧ください)

共催公演

東京音楽コンクール入賞者リサイタル:深貝理紗子ピアノ・リサイタル **小ホール**

8月5日(土) 18:00

出演 ピアノ:深貝理紗子 *第9回東京音楽コンクールピアノ部門第2位
曲目 ドビュッシー:ピアノのために/前奏曲集第1巻より 第5曲「アナプリの丘」、第7曲「西風の見たもの」/映像第2集/喜びの島
ショパン:ノクターン第17番 口長調 op.62-1/3つのマズルカ op.56/幻想曲へ短調 op.49/バラード第4番 へ短調 op.52



深貝理紗子

料金 自由3,000円(販売中)

共催 東京文化会館(公益財団法人東京都歴史文化財団)

主催 深貝理紗子ピアノリサイタル実行委員会

問合せ プロ アルテ ムジケ 03-3943-6677

《グランドボーン音楽祭との提携公演》 東京二期会 東京文化会館 愛知県芸術劇場 iichiko 総合文化センター
読売日本交響楽団 名古屋フィルハーモニー交響楽団 共同制作

二期会創立65周年・財団設立40周年記念公演 東京二期会「ばらの騎士」

7月26日(水) 18:00・27日(木) 14:00・29日(土) 14:00・30日(日) 14:00 **大ホール**

指揮 セバスティアン・ヴァイグレ

合唱 二期会合唱団

演出 リチャード・ジョーンズ

管弦楽 読売日本交響楽団

出演 元帥夫人:林 正子(26・29日)、森谷真理(27・30日)

オックス男爵:妻屋秀和(26・29日)、大塚博章(27・30日)

オクタヴィアン:小林由佳(26・29日)、澤村翔子(27・30日)

ファーニナル:加賀清孝(26・29日)、清水勇磨(27・30日) *第13回東京音楽コンクール声楽部門第1位

ゾフィー:幸田浩子(26・29日)、山口清子(27・30日)

料金 S席17,000円 A席14,000円 B席11,000円 C席8,000円 D席5,000円 学生席2,000円

主催 公益財団法人東京都歴史文化財団(東京文化会館)/公益財団法人東京二期会/公益財団法人愛知県文化振興事業団(愛知県芸術劇場)/

公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団(iichiko 総合文化センター)/公益財団法人読売日本交響楽団/

公益財団法人名古屋フィルハーモニー交響楽団

問合せ 二期会チケットセンター 03-3796-1831/チケットスペース 03-3234-9999



TICKET

東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 <http://www.t-bunka.jp/ticket/>

都響ガイド 03-3822-0727 <http://www.tmsco.or.jp/>

チケットぴあ 0570-02-9999 <http://t.pia.jp/>

イープラス <http://eplus.jp/t-bunka/>

ローソンチケット 0570-000-407 <http://l-tike.com/>

※公演により取扱いのないプレイガイドもございます。
※都合により内容が変更となる場合がございますのでご了承ください。
※未就学児の入場はご遠慮ください。(一部のコンサート/ワークショップを除く)
※料金は税込みです。

お問合せ

東京文化会館事業企画課 03-3828-2111(代表)
www.t-bunka.jp Twitter@tbunka_official



混乱でダメになるものは文化とは言わない ワレリー・ゲルギエフ

文/小林和男(ジャーナリスト)

初対面が目があったときゲルギエフがいきなり言った。「お前を知っている!」24年前の話だ。混乱のロシアで面白い活動をしている指揮者がいると聞いてサンクトペテルブルクに会いに行った時だ。ソ連が崩壊し国内は混乱を極めていた。ムソルグスキーの大作『ホヴァンシチナ』の指揮を観て楽屋口で待っていた。汗まみれの顔で、お前はゴルバチョフに面白い質問をしたやつだと言う。報道統制のソ連にゴルバチョフが登場し、情報公開を旗印に記者会見もやるようになった。たどたどしいロシア語でその機会を懸命に生かしていたのが私だ。国営テレビのニュースはそれを繰り返し伝えていた。初対面で知っているといったのはそんな事情だ。

うまが合った。明け方までビールを飲みながら話し込んだ。ロシアの文化はダメになると私が言う。経済混乱の中で文化予算は削られ、音楽家は給料もろくに貰えず、多くが外国に生きる道を求めて流出していた。国立オーケストラの団員が、食う為にオウム真理教が作った楽団にわずかな金で引き抜かれていた。

ゲルギエフの言うことはまったく違っていた。「大丈夫だ。政治や経済の混乱でダメになるものは文化とは言わない。ロシア文化はダメにもならないし、今混乱のロシアも文化を通じて再生する。まあ見ておれ!」ギョロ目で語る言葉には妙に説得力があった。彼の言うことがどうなるのか、5年後に彼のドキュメンタリー番組を作ると約束したのが初対面の日のことだ。

5年後ゲルギエフはもう初対面の時の彼ではなかった。世界から引く張りだこの指揮者になり、NYメトロポリタン歌劇場の客演指揮者になっていた。約束のドキュメンタリーの主な取材地を彼の故郷、五千メートル級の峰が連なるコーカサス山脈の麓の北オセチアに選んだ。故郷での凱旋公演の時だ。公演の当日朝ゲルギエフが山に行こうと言う。オセチア大統領差し回しのリムジンで川沿いに10分も走ると谷は急に狭くなる。石ころだらけの山道だ。車を四駆に乗り換えて谷川沿いに登る。そのどん詰まりが目的地だった。険しい岩山の底を流れる谷川の水を手で掬って飲みながら言う。「子供の頃こういう場所が遊び場だった。山の天気は急変する。その時うろたえて判断を誤れば助からない。危機の時の対処の仕方をこんな場所で学んだのだ」と言う。ドキュメンタリーのタイトルは彼の言葉を借り、「戦争ではなく音楽を~ゲルギエフ故郷で語る~」とした。この時知り合った音楽学校の後輩のナターシャさんが彼の奥さんだ。当時17歳、結婚年齢18歳になるまで待って結婚した。

危機に強い男の予言通りにロシアは再生した。その実現に力を発揮したプーチン大統領は、ゲルギエフの活動を高く評価し、敬意を払っている。大統領は4年前、マリンスキー劇場新館のオープニングにはサンクトペテルブルクに駆けつけて丸2日ゲルギエフに付き合った。ゲルギエフはプーチン政権の中東



ワレリー・ゲルギエフ 2000年4月21日 東京文化会館 写真/木之下 晃

テロ対策に協力し、昨年5月には一時イスラム国に占拠されていたシリアのパルミラ遺跡にオーケストラと共に乗り込み、砂漠の炎天下で復興支援のコンサートをやった。二人に共通するのは危機に強く、文化の力の信奉者であることだ。

ウィーン・フィルの首席クラリネット奏者だったペーター・シュミードルさんにゲルギエフの指揮について聞いたことがある。彼の指揮は同じ曲でも日によって振り方が違う。だがなぜ違った指揮をするのか、ウィーン・フィルのメンバーには共感できるのだと言う。「ウィーン・フィルを振った数多の指揮者の中で、そんなフィーリングを持った指揮者がもう一人いた」と言う。見当もつかないまま何人かの指揮者を挙げたがみんな違った。誰だ!?

シュミードルはバーンスタインだったと言う。理解は出来ないが何となく分かる気もする。バーンスタインと言えば札幌のパシフィック・ミュージック・フェスティバル(PMF)の創設者、ゲルギエフが今芸術監督だ。PMFの若者を率いて文化会館にやってくるゲルギエフに私は運命の糸のようなものを感じている。

大ホール


1 **東京バレエ団『ラ・バヤデー』**

演目 ミンクス:『ラ・バヤデー』全3幕
演出・振付 ナタリア・マカロワ(マリウス・プティパ版による)

出演 (1日) (2日)
ニキヤ : 川島麻美子 上野水香
ソロール : 柄本 弾 ダニエル・カマルゴ
ガムザッティ : 伝田陽美 川島麻美子

指揮 ワレリー・オブジャニコフ
管弦楽 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

料金 【1日】
S10,000 A8,000 B6,000 C5,000 D4,000 E3,000
【2日】
S12,000 A10,000 B8,000 C6,000 D5,000 E4,000
問合せ NBSチケットセンター 03-3791-8888



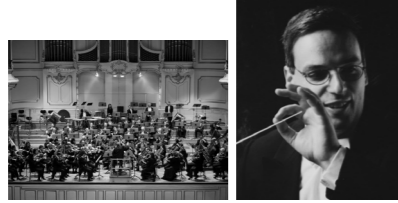
上野水香 ダニエル・カマルゴ
© Kiyonori Hasegawa © Altin Kafira

5 **ハンブルク交響楽団 with フジコ・ヘミング**

指揮 シュテファン・ザンデルリンク
出演 フジコ・ヘミング(Pf)

曲目 ベートーヴェン:「エグモント」序曲
モーツァルト:ピアノ協奏曲第21番
リスト:ラ・カンパネラ(ピアノ・ソロ)
ベートーヴェン:交響曲第5番「運命」

料金 S12,000 A10,000 B8,000 C6,000 D4,000
問合せ 日本アーティストチケットセンター 03-5305-4545



シュテファン・ザンデルリンク


8 **イングリッシュ・ナショナル・バレエ『コッペリア』**

演目 ドリーブ:『コッペリア』全3幕
振付 ロナルド・ハインド(マリウス・プティパに基づく)

出演 (8日昼) (8日夜) (9日)
スワニルダ : J.ドロニナ T.ロホ 高橋絵里奈
フランツ : C.コラレス I.エルナンデス Y.アコスタ

指揮 ギャビン・サザーランド、富田実里
管弦楽 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

料金 S20,000 A18,000 B16,000
C13,000 D10,000 E7,000
問合せ NBSチケットセンター 03-3791-8888




© Laurent Liotardo

10 **東京都交響楽団 第836回定期演奏会 Aシリーズ**

指揮 マルク・ミンコフスキ
曲目 ハイドン:交響曲第102番
ブルックナー:交響曲第3番「ワグナー」

料金 S7,500 A6,500 B5,500
C4,500 Ex3,200
問合せ 都響ガイド 03-3822-0727



マルク・ミンコフスキ
© Marco Borggreve

休館日:4日(火)・31日(月)


14 **イングリッシュ・ナショナル・バレエ『海賊』**

演目 アダン:『海賊』プロローグ付全3幕
復元振付 アンナ＝マリー・ホームズ
(マリウス・プティパ、コンスタンチン・セルゲイエフに基づく)

出演 (14日) (15日) (16日) (17日)
メドラー:T.ロホ L.サマスケルズ T.ロホ M.コチエトコフ
コンラッド:I.エルナンデス B.マック I.エルナンデス O.グネオ
アリ:C.コラレス O.グネオ C.コラレス C.コラレス
ギルナー:L.サマスケルズ 金原里奈 K.カニューコフ L.サマスケルズ

指揮 ギャビン・サザーランド、富田実里
管弦楽 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

料金 S20,000 A18,000 B16,000
C13,000 D10,000 E7,000
問合せ NBSチケットセンター 03-3791-8888



© Laurent Liotardo

26 **《グランドボーン音楽祭との提携公演》**
東京二期会 東京文化会館 愛知県芸術劇場
iichiko総合文化センター 読売日本交響楽団
名古屋フィルハーモニー交響楽団 共同制作

二期会創立65周年・財団設立40周年記念公演
『ばらの騎士』


曲目 R.シュトラウス:楽劇『ばらの騎士』
全3幕/日本語字幕付き原語(ドイツ語)上演

指揮 セバステアン・ヴァイグレ
演出 リチャード・ジョーンズ

出演 (26日・29日) (27日・30日)
元帥夫人 : 林 正子 森谷真理
オックス男爵 : 妻屋秀和 大塚博章
オクタヴィアン : 小林由佳 澤村翔子
ファーニナル : 加賀清孝 清水勇磨
ゾフィー : 幸田浩子 山口清子
マリアンネ : 柴 千賀 岩下晶子
ヴァルツァッキ : 大野光彦 升島唯博
アンニーナ : 石井 藍 増田弥生
警部 : 斉木健詞 清水那由太
元帥夫人家執事 : 吉田 連 土師雅人
ファーニナル家執事 : 大川信之 新津耕平
公証人 : 畠山 茂 松井永太郎
料理屋の主人 : 竹内公一 加茂下 稔
テノール歌手 : 菅野 敦 前川健生
3人の孤児 : 大網かおり 田崎美香
 : 松本真代 舟橋千尋
 : 和田朝妃 金澤桃子
帽子屋 : 藤井玲南 斉藤園子
動物売り : 芹澤佳通 加藤太郎

合唱 二期会合唱団
管弦楽 読売日本交響楽団

料金 S17,000 A14,000 B11,000
C8,000 D5,000 学生2,000
問合せ 二期会チケットセンター 03-3796-1831
チケットスペース 03-3234-9999



セバステアン・ヴァイグレ
© Wolfgang Runkel

小ホール

7 **渡辺香津美 meets 村治佳織**

出演 渡辺香津美(Gt) 村治佳織(Gt)
曲目 L.ハーライン:星に願いを
C.コリア:渡辺香津美ソロ スペイン
谷川公子:村治佳織ソロ 一億の祈り 他

料金 指定6,000 問合せ 東京音協 03-5774-3030

8 **カルテット・エクスルシオ 第32回 東京定期演奏会**

出演 西野ゆか(Vn) 山田百子(Vn) 吉田有紀子(Va) 大友 肇(Vc)
曲目 ブラームス:弦楽四重奏曲第2番 他

料金 自由4,000 ペア6,000 シニア2,000 学生1,000
問合せ ミリオンコンサート協会 03-3501-5638

9 **クワイター記念会 第41回例会
クワイター賞受賞者による演奏会**

出演 飯田 茜 八谷見生 西村翔太郎(Pf)
曲目 ベートーヴェン:ピアノソナタ第29番 変ロ長調 作品106
「ハンマークラヴィア」他

料金 自由3,500(当日4,000)
問合せ クワイター記念会 03-3379-2803

10 **東京シンフォニエッタ 第41回定期演奏会 師弟。その美学**

指揮 板倉康明
曲目 酒井健治:Fog and Bubbles 他

料金 自由4,000 学生2,000
問合せ 東京コンサーツ 03-3200-9755

12 **東京文化会館 上野 de クラシック** 主催公演 P11参照

出演 西村翔太郎(Pf)
曲目 シューベルト:幻想曲 ハ長調 D.760「さすらい人幻想曲」他
料金 自由500 問合せ 東京文化会館 事業企画課 03-3828-2111

13 **新進演奏家育成プロジェクト リサイタル・シリーズ TOKYO61
三原末紗子 ピアノリサイタル**

曲目 ラヴェル:夜のガスパーレ 他

料金 自由2,500 問合せ 日本演奏連盟 03-3539-5131

14 **萩原貴子 フルトリサイタル**

出演 萩原貴子(Fl) 斉藤雅広(Pf)
曲目 プロコフィエフ:フルートソナタニ長調 op.94 他

料金 指定4,000 ゴールド券3,000 学生1,000
問合せ アーツ・プラン 03-3355-8227

15 **新作歌曲の会 第18回演奏会**

出演 鎌田直純(Bar) 増田のり子(Sop) 他
曲目 和泉耕二による新作歌曲 他

料金 自由4,000 問合せ 新作歌曲の会(大野) 090-1838-0928

16 **植田伸子ピアノリサイタル**

出演 植田伸子(Pf)
曲目 ベートーヴェン:ピアノソナタ第18番 変ホ長調 op.31-3
料金 自由3,500 学生2,000
問合せ ミュージック サン 0120-765-727

16 **日本テレマン協会 第243回定期演奏会**

出演 浅井咲乃(Vn) 高田泰治(Fp)
曲目 ベートーヴェン:ピアノソナタ第14番「月光」他

料金 自由3,500(当日4,000) 65歳以上2,000
問合せ 日本テレマン協会 06-6345-1046

17 **石橋史生 ピアノリサイタル**

曲目 ブラームス:6つの小品 op.118 他

料金 一般3,500 学生3,000(全席自由)
問合せ プロ アルテ ムジケ 03-3943-6677

19 **ワルシャワ・ストリング・カルテット 室内楽の夕べ**

出演 ビオトル・ツェギェルスキ(Vn) ダリウシュ・デガ(Vn)
マレック・イヴァンスキ(Va) ロベルト・フトフスキ(Vc)
林 綾乃(Pf) 小泉順子(Pf) 四元孝子(Pf) 桐樂哲也(Pf)

曲目 ブラームス:ピアノ五重奏曲へ短調 op.34 他

料金 自由5,000
問合せ アイエムシーミュージック 03-6907-2535

休館日:18日(火)・31日(月)

20 **ヴォクスマーナ第38回 定期演奏会**

指揮 西川竜太
曲目 近藤 譲(b.1947)/嗟嘆(とき) (委嘱新作・初演) 他

料金 自由3,000(当日3,500) 大学生1,500 高校生以下1,000
問合せ ヴォクスマーナ事務局 070-5079-4462

21 **第53回 日伊音楽コンクール 2017 本選・ミニコンサート**

出演 第53回日伊音楽コンクール予選通過者 他
曲目 イタリアオペラ・アリア イタリア歌曲 他

料金 自由1,500
問合せ 日伊音楽協会 03-6277-5229

22 **藝大ピアノデュオプロジェクト vol.4**

出演 大田佳弘 大伏啓太 恩田佳奈 菊地裕介 喜多宏丞
坂本真由美 白石光隆 新納洋介 東浦亜希子 富士素子
松岡 淳 安田里沙 安武 亮 山田剛史

曲目 リスト:ドン・ジョヴァンニの回想 他

料金 自由3,500 学生3,000
問合せ カワイ音楽振興会 03-5485-8511

23 **第12回 二期会研究会 伝伝コンサート〜歌・うた・唄〜**

出演 オペレッタ研究会 スペイン音楽研究会 ロシア東欧オペラ研究会
フランス歌曲研究会 ロシア歌曲研究会 ドイツ歌曲研究会
イタリアオペラ研究会 イタリア歌曲研究会 英語の歌研究会
パッサ・パロック研究会 日本歌曲研究会

料金 自由4,000 学生2,000
問合せ 二期会チケットセンター 03-3796-1831

24 **相京利枝 ソプラノリサイタル Vol.28**

出演 相京利枝(S) 清水良枝(Pf)
曲目 関戸道成:雪月花 他

料金 自由4,000
問合せ 相京利枝後援会 042-328-4010

25 **LOVERSION 美しき音楽の世界 ガラ・コンサート 2017**

出演 太田優子 岩井萌 鄭 承和 高江洲里枝(S)
岩城直也(Pf・作曲) 和田七奈江(Pf・作曲)

曲目 エデンの東 ムーンリバー 永遠の愛 他

料金 自由3,000
問合せ LOVERSION TOKYO 03-6310-9337

26 **小原孝ピアノリサイタル2017〜ピアノ名曲フォーユー〜**

出演 小原孝(Pf) 木村優一(ソプラニスタ)
曲目 リスト:ラ・カンパネラ 他

料金 指定5,500
問合せ ジル FAX専用 044-833-6562

27 **新進演奏家育成プロジェクト リサイタル・シリーズ TOKYO62
石川武蔵 ピアノリサイタル**

曲目 シューマン:交響的練習曲 op.13 他

料金 自由2,500
問合せ 日本演奏連盟 03-3539-5131

28 **東京音楽大学ピアノ演奏会
〜ピアノ演奏家コース成績優秀者による〜**

出演 大1〜大4 ピアノ演奏家コース成績優秀者
曲目 ピアノ独奏曲

料金 入場無料(要入場整理券)
問合せ 東京音楽大学 演奏課 03-3982-2496

29 **デューク・エイセス 62年目のコンサート**

出演 谷 道夫 榎野義孝 大須賀ひでき 岩田 元

曲目 筑波山麓合唱団 他




料金 指定5,800
問合せ Ro-On チケット 047-365-9960

30 **混声合唱団あるまじろ 第13回定期演奏会**


指揮 近藤幸徳
曲目 宮沢賢治作詞/吉田 要作曲:雨にも負けず 他

料金 自由1,000
問合せ 混声合唱団あるまじろ 第13回定期演奏会
048-781-2578(武蔵)

大ホール

1 火 19:00	PMFオーケストラ 東京公演 指揮 フレリー・ゲルギエフ 曲目 シューベルト:交響曲第8番「ザ・グレイト」他 料金 S9,000 A7,000 B6,000 C5,000 ※学生:各席種より1,000円引き 問合せ チケットスペース 03-3234-9999	 フレリー・ゲルギエフ ©Marco Borggreve
2 水 19:00	東京文化会館《響の森》vol.40 「コバケン 真夏のシンフォニー」 指揮 小林研一郎 管弦楽 東京都交響楽団 曲目 ベートーヴェン:「エグモント」序曲/交響曲第5番「運命」 ドヴォルザーク:交響曲第8番 料金 S6,200 A4,100 B2,100 問合せ 東京文化会館 事業企画課 03-3828-2111	主催公演 P9 参照
3 木 14:00	親子で楽しむ夏休みバレエまつり ーキエフ・バレエー 演目 「白鳥の湖」より 第1幕2場 (予定) 「眠りの森の美女」第3幕より 「くるみ割り人形」第2幕より 「瀕死の白鳥」 「人形の精」より 「サタネラ」より グラン・パド・ドゥ 他 出演 エレーナ・フィリピエワ (予定) カテリーナ・カザチェンコ オレシア・シャイターノフ ニキータ・スハルコフ 他 料金 指定7,000 ※4歳以上入場可 問合せ 光藍社チケットセンター 050-3776-6184	
4 金 11:30 15:00	第43回 日本フィル 夏休みコンサート2017 指揮 梅田俊明 出演 江原陽子(お話・うた) 管弦楽 日本フィルハーモニー交響楽団 曲目 第1部 ヘンデル:《水上の音楽》より「アラ・ホーンパイプ」 ベートーヴェン:交響曲第5番「運命」第1楽章 ストラヴィンスキー:バレエ音楽『火の鳥』より(1919年版) 第2部 ビゼー:歌劇『カルメン』(日本フィル夏休みコンサート2017版) 第3部 【オーケストラの演奏にのってみんなであうおう】 さんぽ/たなばたさま/おどるポンポコリン 料金 S5,200 S子供3,200 A4,200 A子供2,500 B3,200 B子供1,800 ※4歳以上入場可 問合せ 日本フィル・サービスセンター 03-5378-5911	 江原陽子
6 日 13:00	UENO Music Holiday 夏休み子ども音楽会2017 《上野の森文化探検》 指揮 角田鋼亮 管弦楽 東京都交響楽団 曲目 サン＝サーンス:フランス軍隊行進曲 ドビュッシー:月の光 ラヴェル:「マ・メール・ロフ」より ドリーヴ:「コッペリア」より ビゼー:「アルルの女」第2組曲 料金 大人S3,000 A2,000 B1,000 小中学生1,000(全席共通) 問合せ 東京文化会館 事業企画課03-3828-2111	主催公演 P8 参照

休館日:7日(月)~20日(日)

6 日 16:00	UENO Music Holiday バックステージツアー 《夏休みスペシャル!》 料金 参加用300円 ※児童・学生を対象としたツアーのため、大人のみの参加は ご遠慮ください。小学生は保護者同伴のこと。 問合せ 東京文化会館 事業企画課 03-3828-2111	主催公演 P8 参照
22 火 23 水 24 木 25 金 18:30	ルグリ・ガラ ～運命のバレエダンサー～ 演目 【Aプログラム:22日・25日】 「ライモンダ」第1幕より アダージョ (振付:R.ヌレフ) 「海賊」第2幕より グラン・パド・ドゥ (振付:M.プティバ(M.ルグリ改訂)) 「マニフィカト」より(振付:J.ノイマイヤー) 「じゃじゃ馬馴らし」(振付:J.C.マイヨー) 「チャイコフスキー・パド・ドゥ」(振付:G.バランシン) 「アルルの女」より(振付:R.プティ) 「ローレンシア」より パド・シス(振付:V.チャブキアーニ) 「Medea」(振付:P.d.バナ) 「ラ・フィユ・マルガルデ」(振付:F.アシュトン) 「Murmuration」より (振付:E.リアン) 「海賊」第2幕より アダージョ (振付:M.ルグリ) 「グラン・パ・クラシック」(振付:V.グゾフスキー) 【Bプログラム:23日・24日】 「白鳥の湖」第3幕より 黒鳥のグラン・パド・ドゥ (振付:R.ヌレフ) 「Mozart à 2」より(振付:T.マランダン) 「ジゼル」(振付:J.ペロー、J.コラリ) 「ファラオの娘」(振付:P.ラコット) 「ランデヴェー」(振付:R.プティ) 「エスメラルダ」(振付:M.プティバより) 「Whirling」(振付:A.ルカーチ) 「スターズ アンド ストライプス」(振付:G.バランシン) 「Factum」(振付:H.マルティン、P.d.バナ) 「ペール・ギュント」より(振付:E.クルグ) 「ジュエルズ」より “ダイヤモンド” (振付:G.バランシン) 「ドン・キホーテ」(振付:M.プティバ) 【両プログラム共通】 「海賊」より オダリスク(振付:M.ルグリ) 「I have been kissed by you…」(振付:H.マルティン、P.d.バナ) 「...Inside the Labyrinth of solitude」(振付:P.d.バナ) マニュエル・ルグリ ソロ[世界初演] (振付:N.ホルツナ) 「フェアウェル・ワルツ」(振付:P.d.バナ) 出演 マニュエル・ルグリ イザベル・グラン マリアネラ・ヌニェス ワディム・ムンタギロフ オルガスミルノフ セミョーン・チュージン エレナ・マルティン パトリック・ド・バナ ニーナ・ポラコワ デニス・チェリェヴィチコ ダヴィデ・ダト ナターシャ・マイヤー ニーナ・トノリ ニキータ・フォゴ ヤコブ・フェイフェルリク ジェームズ・ステファン 滝澤志野 (Pf) 料金 S18,000 A16,000 B14,000 C9,000 D7,000 E5,000 問合せ キョードー東京 0570-550-799	
27 日 29 火 31 木 18:00	第15回東京音楽コンクール 本選 出演 【27日】ピアノ部門 指揮:梅田俊明 管弦楽:日本フィルハーモニー交響楽団 【29日】木管部門 指揮:山下一史 管弦楽:東京交響楽団 【31日】弦楽部門 指揮:角田鋼亮 管弦楽:東京フィルハーモニー交響楽団 ※出演者・曲目の詳細は第2次予選終了後にホームページ等で発表します。 料金 自由2,000 問合せ 東京文化会館 事業企画課 03-3828-2111	主催公演 P9 参照



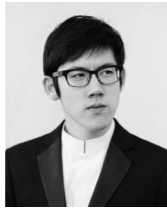
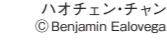
小ホール

1 火 19:00	佐伯周子ベーレンライター新シュベルト全集に拠る ピアノソロ曲完全全曲演奏会 第22回 曲目 シューベルト:ピアノソナタ第19番 D958 他 料金 自由3,000 学生1,000 問合せ ピアノミュージックジャパン(高本) 080-5528-3281	
2 水 11:00 14:00	0歳から入場OK! 夏休み! ぼくとわたしのコンサートデビュー 出演 橋直貴(指揮・お話) 東京室内管弦楽団 曲目 【モーニング・プログラム】 三澤 慶:誰でもわかるオーケストラ大辞典 “クラシックの名曲編” 他 【アフタヌーン・プログラム】 サン＝サーンス:動物の謝肉祭より 他 料金 自由 大人:1,500 子ども:500 問合せ 一般社団法人東京室内管弦楽団 03-6459-0512	
3 木 18:30	アレクセイ・スルタノフ 記念コンサート 出演 名倉淑子(Vn) セルゲイ・スルタノフ(Pf) 他 曲目 フランク:ヴァイオリンソナタ 他 料金 自由2,000 ウズベキスタン協会会員1,000 問合せ アレクセイ・スルタノフ コンサート実行委員会 04-7133-7191	
4 金 19:00	東京文化会館 上野 de クラシック 出演 瀧村依里(Vn) 曲目 チャイコフスキー: 「なつかしい土地の思い出」より第3曲「メロディ」他 料金 自由1,000 問合せ 東京文化会館 事業企画課 03-3828-2111	主催公演 P11 参照
5 土 18:00	東京音楽コンクール 入賞者リサイタル 深貝理紗子 ピアノリサイタル 曲目 ショパン:バラード第4番 へ短調 op.52 他 料金 自由3,000 問合せ プロ アルテ ムジケ 03-3943-6677	
6 日 13:00 15:00	UENO Music Holiday Music Program TOKYO 東京文化会館ミュージック・ワークショップ 「はじめましてクラシック～金管五重奏～」(13:00～) 「One Day セッション」(15:00～) 料金 参加料500 問合せ 東京文化会館 事業企画課 03-3828-2111	主催公演 P8 参照
20 日 11:00	第15回東京音楽コンクール 第2次予選 【ピアノ部門】 料金 自由500 問合せ 東京文化会館 事業企画課 03-3828-2111	主催公演 P9 参照
21 月 19:00	金子一朗ピアノリサイタル 曲目 アルベニス:イベリア第三集 他 料金 自由3,000 問合せ アンサンブル研究会 080-5414-0693	
22 火 11:00	第15回東京音楽コンクール 第2次予選 【木管部門】 料金 自由500 問合せ 東京文化会館 事業企画課 03-3828-2111	主催公演 P9 参照
23 水 未定	第7回 桐朋ピアノ・コンペティション(本選) 出演 桐朋学園大学 学内2次予選通過者 料金 自由1,000 学生500 問合せ 桐朋学園大学 演奏課 03-3307-4158	
24 木 11:00	第15回東京音楽コンクール 第2次予選 【弦楽部門】 料金 自由500 問合せ 東京文化会館 事業企画課 03-3828-2111	主催公演 P9 参照

休館日:7日(月)~19日(土)

25 金 14:00	木星音楽団+大前恵子 第10回 地球音楽会 出演 木星音楽団:八木倫明(ケーナ・ナイ) 小野美穂子(箏・八絃・七絃) 藤枝貴子(アルパ) 三塚幸彦(尺八) 他 曲目 広い河の岸辺 他 料金 指定4,000 学生2,000 問合せ Ro-Onチケット 047-365-9960
26 土 14:00	イリーナ・メジャーエフ 日本デビュー20周年記念 -3つのピアノリサイタル Vol.1 オール・ベートーヴェン 曲目 ベートーヴェン:ピアノソナタ第32番 他 料金 指定5,000 学生3,000 問合せ アイエムシーミュージック 03-6907-2535
19:00	建孝三 ギターリサイタル 曲目 メルツ:ハンガリー幻想曲 他 料金 自由4,000 問合せ インターミュージズ・トーキョウ 03-3475-6870
27 日 14:00	新進演奏家育成プロジェクト リサイタル・シリーズ TOKYO63 深澤麻里 ヴィオラリサイタル 出演 深澤麻里(Va) 有吉亮治(Pf) 曲目 J.S.バッハ:無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ第2番 (ヴィオラ版) 他 料金 自由2,500 問合せ 日本演奏連盟 03-3539-5131
28 月 19:00	平井丈一朗チェロ演奏会 出演 平井丈一朗(Vc) 平井秀明(指揮) 平井元喜(Pf) 他 曲目 ハイドン:チェロ協奏曲ハ長調 (平井丈一朗のカデンツァによる) 他 料金 指定7,000 自由5,000 問合せ インターミュージズ・トーキョウ 03-3475-6870
29 火 19:00	第14回 アンサンブルの楽しみ 出演 田野倉雅秋(Vn) 菊地裕介(Pf) 佐野正一(Br) 中島郁子(Ms) 川久保博史(T) 福山 出(Br) 伊藤 純(Bs) 他 曲目 ベートーヴェン:ヴァイオリンソナタ第9番イ長調 op.47 「クロイツェル」 ヴェルディ:歌劇『シモン・ボッカネグラ』より シモン・ボッカネグラとフィエスコの二重唱 他 料金 自由3,500(当日4,000) 高校生以上2,000 問合せ 東京ミュージックアーツ 03-3778-5424
30 水 19:00	第29回 東京ベートーヴェンカルテット 定期演奏会 出演 東京ベートーヴェンカルテット:武藤伸二(Vn) 平井幸子(Vn) 中川裕美子(Va) 奈切敏郎(Vc) 曲目 ベートーヴェン:弦楽四重奏曲第13番 変ロ長調 op.130 他 料金 自由4,500 問合せ 響の会 03-3392-1250
31 木 18:00	第35回ソレイユ音楽コンクール入賞者及び 入選者発表コンサート 出演 ピアノ部門 声楽部門の入賞者及び入選者 曲目 未定 料金 自由3,000 問合せ ソレイユ音楽事務所 03-3863-5552



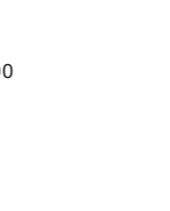
大ホール

1 金 19:00	陸上自衛隊 東部方面音楽隊第68回定期演奏会 指揮 隊長 3等陸佐 加藤 良幸 曲目 R.E. ジェイガー：吹奏楽のための交響曲 他 料金 無料(往復はがき申込・抽選制) 1枚につき1名応募 〒178-8501 東京都練馬区大泉学園町朝霞駐屯地 陸上自衛隊東部方面音楽隊 演奏会係 8月10日(木) 必着 問合せ 陸上自衛隊東部方面音楽隊 048-460-1711(内線3640)		未廣 誠
2 土 18:30	都民交響楽団 第124回定期演奏会 指揮 末廣 誠 合唱 ソニー・フィルハーモニック合唱団 曲目 フォーレ：組曲《ペレアスとメリザンド》 ラヴェル：バレエ『ダフニスとクロエ』 料金 無料(往復はがき申込・抽選制) 〒100-8696 日本郵便株式会社 銀座郵便局 JPタワー内分室 郵便私書箱2075号「都民交響楽団第124回 B係」 7月26日消印有効 問合せ 都民交響楽団(根岸) 080-3247-2869		阿部 純
3 日 14:00	新都民合唱団 第80回定期演奏会 「二人のレクイエム」 指揮 阿部 純 出演 佐藤貴子(S) 八木寿子(A) 望月哲也(T) 大沼 徹(Br) 管弦楽 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団 曲目 M.ハイドン：レクイエム モーツァルト：レクイエム 料金 A4,000 B3,000 C(自由)2,000 問合せ 新都民合唱団 090-4711-5974		大野和士 © Rikimaru Hotta
4 月 19:00	東京都交響楽団 第838回定期演奏会 Aシリーズ 指揮 大野和士 出演 ハオチェン・チャン(Pf) 曲目 ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第3番 交響曲第3番 料金 S7,500 A6,500 B5,500 C4,500 Ex3,200 問合せ 都響ガイド 03-3822-0727		ハオチェン・チャン © Benjamin Ealovega

休館日：11日(月)・12日(火)

- 掲載情報は2017年5月15日現在のものです。
- 主催者等の都合により、公演内容が変更になる場合があります。
- また、公演によっては全席種のチケットをご用意できない場合もあります。
- 詳しくは各主催者にお問合せください。

アルト(A) / アコーデオンの(Ac) / バリトン(Br) / バス(Bs) / バスバリトン(Bs-Br) / バンドネオン(Bn) / カウンターテナー (CT) / コントラバス(Cb) / クラリネット(Cl) / チェンバロ(Cem) / ドラムス(Ds) / ユーフォニアム(Eu) / ファゴット(Fg) / フルート(Fl) / フォルテピアノ(Fp) / ギター (Gt) / ヴィオラ・ダ・ガヴァン(Gb) / ハープ(Hp) / ホルン(Hr) / キーボード(Key) / メゾソプラノ(Ms) / マリナー(Mar) / オーボエ(OB) / オルガン(Og) / ピアノ(Pf) / パーカッション(Pc) / ソプラノ(S) / サックス(Sax) / テノール(T) / トロンボーン(Tb) / ティンパニ(Tim) / トランペット(Tp) / テューバ(Tu) / ヴァイオリン(Va) / ヴィブラフォン(Vib) / チェロ(C) / ヴァイオリン(Vn) / ヴォーカル(Vo) / ソプラノサックス(S-Sax) / アルトサックス(A-Sax) / テナーサックス(T-Sax) / バリトンサックス(Br-Sax) / リコーダー (Rec) / シンセサイザー (Syn) / コーラス(Cho)

8 金 19:00	東京バレエ団(20世紀の傑作バレエ) プティ/ベジャール/キリアン 演出・出演 「アルルの女」(振付：ローラン・プティ) (8日・10日) (9日) フレデリ : ロベルト・ボッレ 柄本 弾 ヴィヴェット：上野水香 川島麻実子 「小さな死」(振付：イリ・キリアン) 出演：未定 「春の祭典」(振付：モーリス・ベジャール) (8日) (9日) (10日) 生贄の女 : 奈良春夏 伝田陽美 渡辺理恵 生贄の男 : 岸本秀雄 入野伊織 岸本秀雄 料金 【8・10日】 S12,000 A10,000 B8,000 C6,000 D5,000 E4,000 【9日】 S10,000 A8,000 B6,000 C5,000 D4,000 E3,000 問合せ NBS チケットセンター 03-3791-8888		上野水香 & ロベルト・ボッレ © Laura Ferrari
9 土 10 日 14:00	都民劇場音楽サークル 第649回定期公演 バイエルン国立管弦楽団 特別演奏会 指揮 キリル・ペトレンコ 出演 イゴール・レヴィット(Pf) 曲目 ラフマニノフ：パガニーニの主題による狂詩曲 マーラー：交響曲第5番 料金 S24,000 A20,000 B16,000 C12,000 問合せ 都民劇場 03-3572-4311		Wilfried Hoels
23 土 24 日 15:00	バイエルン国立歌劇場 2017年日本公演 『魔笛』 演出 モーツァルト：歌劇『魔笛』全2幕 指揮 アッシャー・フィッシュ 演出 アウグスト・エヴァーディング 出演 ザラストロ：マッティ・サルミネン タミーノ：ダニエル・ペーレ 夜の女王：ブレンダ・ラエ パミーナ：ハンナ・エリザベス・ミュラー パパゲーノ：ミヒヤエル・ナジ パパゲーナ：エルザ・ベノワ 管弦楽 バイエルン国立管弦楽団 合唱 バイエルン国立歌劇場合唱団 料金 S56,000 A49,000 B42,000 C35,000 D26,000 E20,000 F16,000 問合せ NBS チケットセンター 03-3791-8888		Wilfried Hoels
27 水 18:00			
29 金 15:00			

東京文化会館チケットサービスのご案内

当館で開催される、オペラ、バレエ、クラシックコンサート等のチケットを多数取り揃えております。窓口、お電話の他、インターネットでもご購入いただけます。ぜひご利用ください。

- ◆窓口 10:00~19:00
- ◆TEL 03-5685-0650
(6月末まで 10:00~19:00 / 7月1日より 10:00~18:00)
- ◆HP <http://www.t-bunka.jp/>
- ◆休業日 6月/26日(月)・27日(火)
7月/4日(火)・18日(火)・31日(月)*
8月/7日(月)~10日(木)*・11日(金)~15日(火)・16日(水)~19日(土)*
9月/11日(月)・12日(火)
*窓口休業【電話(10:00~18:00)・webのみ受付】

小ホール

1 金 19:00	ロマンティック・クラシック 菊本和昭 トランペット・リサイタル 出演 菊本和昭(Tp) 佐竹裕介(Pf) 曲目 J.N.フンメル：トランペット協奏曲 料金 指定4,500 問合せ MIN-ON インフォメーションセンター 03-3226-9999		
2 土 13:30	二期会ロシア歌曲研究会 第20回定期演奏会 「魅惑のロシアの歌を集めて」 出演 岸本力(Bs) 寛 聡子(Ms) 清水知加子(S) 福成紀美子(S) 他 曲目 ラフマニノフ：ラザロの復活 他 料金 自由4,000 学生3,000 問合せ 二期会チケットセンター 03-3796-1831		
3 日 14:00	CD「Prokofiev」世界発売記念・日本ツアー 大島莉紗 ヴァイオリンリサイタル ～パリ・オペラ座からの便り～ 出演 大島莉紗(Vn) シュテファン・シュトロイスニク(Pf) 曲目 プロコフィエフ：《シンデレラ》 他 料金 自由4,000 問合せ カノン工房 050-5309-4081		
4 月 19:00	峯村操・安田里沙 リスト作品による 2台ピアノ&ソロ リサイタル 出演 峯村操(Pf) 安田里沙(Pf) 曲目 リスト：悲劇協奏曲 他 料金 一般3,500 学生1,500 問合せ ハラヤミュージックエンタープライズ 03-3587-0218		
5 火 19:00	田代慎之介 ピアノリサイタル 曲目 リスト：死の舞踏 他 料金 自由3,000 問合せ プロ アルテ ムジケ 03-3943-6677		
6 水 19:00	白石光隆 ピアノリサイタル Vol.30 曲目 シューマン：謝肉祭 他 料金 自由4,000 問合せ プロ アルテ ムジケ 03-3943-6677		
7 木 18:30	二期会オペラ研究所 第60期 修了生・成績優秀者による 二期会新進声楽家の夕べ 曲目 オペラアリア 他 料金 自由3,000 問合せ 二期会チケットセンター 03-3796-1818		
8 金 19:00	花岡千春 ピアノ独奏会 曲目 シューマン：交響的練習曲 他 料金 自由4,000 学生2,000 問合せ 新演 03-3561-5012		
9 土 14:00	セルゲイ・カスプロフ ピアノリサイタル 三つのソナタと変奏曲 曲目 リスト：ピアノソナタ 短調 S178 他 料金 A4,500 B3,000 学生2,000 問合せ アイエムシーミュージック 03-6907-2535		
10 日 14:00	ルーカス・ゲニューシャス ピアノリサイタル 2017 曲目 ショパン：12の練習曲 op.10 12の練習曲 op.25 他 料金 指定5,500 問合せ 東京音協 03-5774-3030		
14 木 19:00	海野幹雄 チェロリサイタル 10回記念スペシャル・コンサート 出演 海野幹雄(Vc) 川田知子(Vn) 佐々木 亮(Va) 黒木岩寿(Cb) 他 曲目 ハイドン：チェロ協奏曲 第1番 八長調 Hob. VII b:1 第2番 二長調 Hob. VII b:2 他 料金 自由5,000 ※特別割引：4,000(下記新演のみにて取扱い) 問合せ 新演 03-3561-5012		
15 金 11:00	創遊・楽落らいぶ Vol.39 —音楽家と落語家のコラボレーション— 出演 三笑亭可龍(落語) 大和加奈(Vn) 他 演出 ミニコンサート 落語と音楽のコラボレーション「ヨハン・シュトラウスⅡ世」 料金 自由500 問合せ 東京文化会館事業企画課 03-3828-2111		主催公演 P10 参照

休館日：11日(月)・12日(火)

15 金 19:00	二期会イタリア歌曲研究会Ⅲ P.チマラー没後50周年を記念して「チマラー歌曲の夕べ」 出演 イタリア歌曲研究会メンバー 河原忠之(Pf) 山岸茂人(Pf) 嶺 貞子(監修) 高 丈二(企画・構成) 料金 自由4,000 問合せ 二期会チケットセンター 03-3796-1831		
16 土 14:00	絆 vol.16 古今東西 ～ピアノでつなぐ歴史のリレー～ 出演 中谷政文 前田拓郎 川田健太郎 本山乃弘 佐藤卓史(Pf) 是澤 悠(Ob) 安田健太(Hr) ドビュッシー：喜びの島 佐藤卓史：オーボエ、ホルン、ピアノのための三重奏曲 他 料金 自由3,000 学生2,500 問合せ 絆(前田) 090-6525-3566		
17 日 14:00	新進演奏家育成プロジェクト リサイタル・シリーズ TOKYO64 栗原麻樹 ピアノリサイタル 曲目 ドビュッシー：喜びの島 ラヴェル：水の戯れ 他 料金 自由2,500 問合せ 日本演奏連盟 03-3539-5131		
18 月・祝 14:00	トリオ・ミンストレル コンサートツアー2017東京公演 出演 木野雅之(Vn) 小川剛一郎(Vc) 北住 淳(Pf) 曲目 メンデルスゾーン：ピアノ三重奏曲第1番 二短調 op.49 他 料金 自由5,000(当日5,500) 学生2,500 問合せ ルイ・ムジーク(奥脇) 044-865-2702		
19 火 19:00	第35回 東京クラリネットフィルハーモニー定期演奏会 指揮 海鋒正毅 曲目 モーツァルト：交響曲第1番 リスト：ハンガリー狂詩曲 他 料金 自由3,000 問合せ TCP事務局(内海) 090-4591-8375		
20 水 19:00	新進演奏家育成プロジェクト リサイタル・シリーズ TOKYO65 岩倉孔介 ピアノリサイタル 曲目 シューベルト：ピアノソナタ第21番 他 料金 自由2,500 問合せ 日本演奏連盟 03-3539-5131		
21 木 11:00	東京文化会館 上野 deクラシック 主催公演 P11 参照 出演 ヴィタリ・ユシュマノフ(Br) 山田剛史(Pf) 曲目 ヴェルディ：歌劇「ドン・カルロ」より “私の最後の日が来ました” 他 料金 自由500 問合せ 東京文化会館事業企画課 03-3828-2111		
19:00	古典音楽協会 第155回定期演奏会 出演 古典音楽協会 山元 操(Vn) 片岡正美 坪井ユキ(Rec) 他 曲目 【ドイツの巨匠テレマンとJ.S.バッハ】 J.S.バッハ：ブランデンブルク協奏曲第4番 BWV1049 他 料金 指定4,000 自由3,500 問合せ コンサートプロジェクト 北星 0422-26-5203		
22 金 19:00	ペペ・ロメロ ギターリサイタル 2017「ハウザーのゆうべ」 曲目 ソル：「魔笛」の主題による変奏曲 他 料金 SS10,000 S8,000 A6,500 問合せ ペペタス 03-3371-6681		
23 土・祝 16:00	第50回記念「新しい日本の歌」新作発表演奏会 曲目 ほうせんか 作詩/間所ひさ子 作曲/平井文一朗 料金 自由3,000 問合せ インターミュージック・トーキョウ 03-3475-6870		
30 日 15:00	舞台芸術創造事業 夏目漱石生誕150年記念・国際共同制作 オペラ「Four Nights of Dream」【日本初演】 主催公演 P4-5 参照 演出 長田 原作・台本 オペラ「Four Nights of Dream」 指揮 謙=デーヴィッド・マズア 演出 アレック・ダフィー 出演 マリサ・カーチン(S) マクト・ウィンクラー(Br) グロリア・パーク(Ms) ジェシー・マルジリー(Br) アンソニー・ウェブ(T) ロッキー・セラーズ(Bs) 管弦楽 Tokyo Bunka Kaikan Chamber Orchestra 料金 S6,000 A4,000 B2,000 問合せ 東京文化会館事業企画課 03-3828-2111		

音楽資料室は、昭和36年10月に開設された音楽専門の図書館です。クラシック音楽を中心として、民族音楽や邦楽、舞踊に関する資料(図書、楽譜、CD・LP、映像など)を所蔵しており、どなたでも無料で閲覧・視聴ができます。火曜から土曜は20時まで開室しております。コンサートの前やお仕事帰り等に、ぜひお立ち寄りください。

※音楽資料室は東京文化会館4階にあります。ご入室の際は、エントランスロビー奥のエレベーターをご利用ください。



音楽資料室の蔵書検索が新しくなりました!

以前よりも機能が増え、さらに便利にお使いいただけるようになりました。来室前のご下調べ等にお役立てください。
※LPレコードなど、データの登録されていない資料もございます。ご了承ください。

URLが下記のとおり変更になっています。お気に入り登録等されている方は更新をお願いいたします。

<https://opac.t-bunka.jp/>

Computer search 1

キーワード検索

トップページからはキーワード検索ができます。書名や曲名、人名などを入力して検索してみてください。結果の絞り込みも可能です。

Computer search 2

高度な検索

「高度な検索」からは詳細検索、新着図書リスト(月別)、所蔵雑誌一覧が利用できます。目的に合わせてご利用ください。

Computer search 3

詳細検索

詳細検索は、キーワード検索よりも細かく条件を指定することができます。特定の資料の所蔵があるか確かめたい場合は、こちらが便利です。

所蔵資料は、すべて実際に手に取ってご覧いただくことができます。館外貸出は行っていませんので、閲覧室や視聴室をご利用ください。検索方法についてご不明な点がございましたら、遠慮なくお問い合わせください。みなさまのご来室をお待ちしています。



閲覧室

視聴室

音楽資料室ご案内

東京文化会館4Fには、音楽資料室があります。楽譜、CD・LP、映像、図書など、クラシック音楽を中心とした資料の閲覧・視聴ができます。初回は、お名前、住所を確認できるものをお持ちください。電話での資料に関するご質問にもお答えしております。(電話受付時間:祝日を除く開室日の火~土曜 9~17時)インターネットでも所蔵資料を検索することができます。

TEL ▶ 03-3828-2111(代表)
URL ▶ <http://www.t-bunka.jp>

*コピーサービスを除き、料金は必要ありません。

開室時間

火曜~土曜 13時~20時 (コピー受付 18時30分まで)
日曜・祝日 13時~17時 (コピー受付 16時まで)

休業日

・毎週月曜
・保守日等(6月13-14-27-28日、7月4-5-18-19日、8月8-20日、9月12-13-26-27日)

*休業日や開室時間は変更になる場合があります。詳しくは、ホームページのカレンダーや電話等でご確認ください。

都響 ニュース vol.44

東京文化会館から上質の音楽を発信!

東京都交響楽団

音楽監督:大野和士 終身名誉指揮者:小泉和裕
桂冠指揮者:エリアフ・インバル 首席客演指揮者:ヤクブ・フルシャ

シーズンハイライト! 後期シーズン1回券いよいよ発売開始

音脈読者のみなさま、いかがお過ごしでしょうか? 東京都交響楽団の2017年度楽季定期演奏会(東京文化会館)のシーズンラインナップをご紹介します。7月は第799回定期(2015年12月)で絶賛を呼んだ第0番に続き、ミンコフスキがブルックナーの第3交響曲をとりあげます。9月には音楽監督大野和士によるラフマニノフ。年末恒例の「第九」も大野の指揮で一層豪華にお届けします。2018年1月の《トゥーランガリラ交響曲》は、今シーズンの

ハイライトとなることでしょうか。11月はシベリウス初期の名曲《クレルヴォ交響曲》(1974年渡邊暁雄指揮都響が日本初演)を、ハンヌ・リントウの指揮で。2018年3月は桂冠指揮者のエリアフ・インバルが登場。巨匠インバルが、その鋭い洞察力でショスタコーヴィチと向き合う、一曲入魂の演奏にご期待ください。みなさまのご来場を心よりお待ちしております。

2017年度定期演奏会 Aシリーズ 各回19時開演 東京文化会館

第836回 7月10日(月) | 好評発売中

指揮/マルク・ミンコフスキ

ハイドン:交響曲第102番 変ロ長調 Hob.I:102
ブルックナー:交響曲第3番 二短調 WAB103
(ワーグナー)(1873年初稿版)

マルク・ミンコフスキ
©Marco Borgeve

第844回 12月11日(月) | 7/28(金)発売

指揮/ヤクブ・フルシャ

ドヴォルザーク:序曲《オセロ》op.93 B.174
マルティヌー:交響曲第2番 H.295
ブラームス:交響曲第2番 二長調 op.73

ヤクブ・フルシャ
©Rikimaru Hotta

第838回 9月4日(月) | 好評発売中

指揮/大野和士

ピアノ/ハオチェン・チャン

ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第3番 二短調 op.30
ラフマニノフ:交響曲第3番 イ短調 op.44

大野和士
©Rikimaru Hotta

ハオチェン・チャン
©Benjamin Ealovega

第847回 2018年1月18日(木) | 9/29(金)発売

指揮/大野和士

ピアノ/ヤン・ミヒールス**

オンドマルトノ/原田節**

ミュライユ:告別の鐘と微笑み
~オリヴィエ・メシアンへの追憶に
(1992)(ピアノ・ソロ)*

メシアン:トゥーランガリラ交響曲**

大野和士
©Rikimaru Hotta

ヤン・ミヒールス
©Rikimaru Hotta

第842回 11月8日(水) | 7/28(金)発売

指揮/ハンヌ・リントウ

メゾソプラノ/ニーナ・ケイテル

バリトン/トゥオマス・プルシオ

男声合唱/フィンランド・ポリテク男声合唱団

シベリウス:クレルヴォ交響曲 op.7

ハンヌ・リントウ
©Kaapo Kamu

第849回 2018年3月20日(火) | 9/29(金)発売

指揮/エリアフ・インバル

ショスタコーヴィチ:交響曲第7番 八長調 op.60
(レニングラード)

エリアフ・インバル
©Rikimaru Hotta

【2017年度1回券】

一定期演奏会 Aシリーズ 1回券料金一	S席	A席	B席	C席	Ex席
第844回	6,500	5,500	4,500	3,500	2,200
上記以外	7,500	6,500	5,500	4,500	3,200

都響スペシャル「第九」 19時開演 東京文化会館

12月25日(月) | 7/28(金)発売

指揮/大野和士

ソプラノ/林正子 メゾソプラノ/脇園彩 テノール/西村悟 バリトン/大沼徹 合唱/二期会合唱団

ベートーヴェン:交響曲第9番 二短調 op.125(合唱付)

S席 9,000円 A席 8,000円 B席 7,000円 C席 6,000円 Ex席 4,000円

大野和士
©Rikimaru Hotta

◎シルバーエイジ(65歳以上)、U25(25歳以下)割引等あり。詳しくはお問合せください。

ご予約と
お問合せ

都響ガイド 03-3822-0727 <http://www.tmso.or.jp> (ホームページからも予約できます)

〒110-0007 東京都台東区上野公園5-45 東京文化会館1階(月~金 10時~18時/土日祝休み ※主催公演開催日等は営業時間が変更となります。)

東京文化会館友の会のご案内

“音楽の殿堂”東京文化会館を応援して下さる舞台芸術ファンのための友の会『Club Wa-Wa(わあーわ)』。Wa-Waとは、ご支援くださる皆様の“輪”と“和”を意味しています。
東京文化会館は、昭和36(1961)年の開館以来、日本における舞台芸術の中心地として、半世紀にわたる歴史を刻んでまいりました。伝統をふまえ、未来へ向けて歩む会館を、『Club Wa-Wa』の皆様を支えていただき、さらなる“輪”を広げていただきたいと願っております。多くの皆様のご入会を心よりお待ちしております。



【会員プラン】

- ①ベーシックプラン/年会費 2,160円
メルマガ、ホームページから情報をお届けするプラン
- ②クラシックプラン/年会費 2,700円
毎月1回ご郵送する会報誌から情報をお届けするプラン

【特典】(ベーシックプラン、クラシックプラン共通)

- ①当館指定公演のチケット割引
- ②先行発売
- ③招待
- ④館内レストラン・ショップ割引
- ⑤ヤマハ銀座店5%割引(一部対象外)
- ⑥「音脈」郵送
- ⑦東京都歴史文化財団が運営する文化施設の入館料等の割引
- ⑧アトレ上野の対象店舗の各種サービス
- ⑨エキュート上野の対象店舗の各種サービス

【ご入会について】

東京文化会館1階のチケットサービスにてお手続き
TEL:03-5685-0650 受付時間10:00~19:00
▶▶ 決済方法:現金もしくはクレジットカード(DC、VISA、Master、Nicos)

ホームページにてお手続き
http://www.t-bunka.jp/wawa/how.html
▶▶ 決済方法:セブンイレブンもしくはクレジットカード

入会申込書の郵送+銀行振込
入会申込書はお電話にて友の会事務局にご請求ください。ご郵送いたします。

お問合せ 東京文化会館友の会事務局 03-3828-1696 (平日9:00~17:00 土日祝休み) http://www.t-bunka.jp/wawa/

vol.67 音脈 表紙について

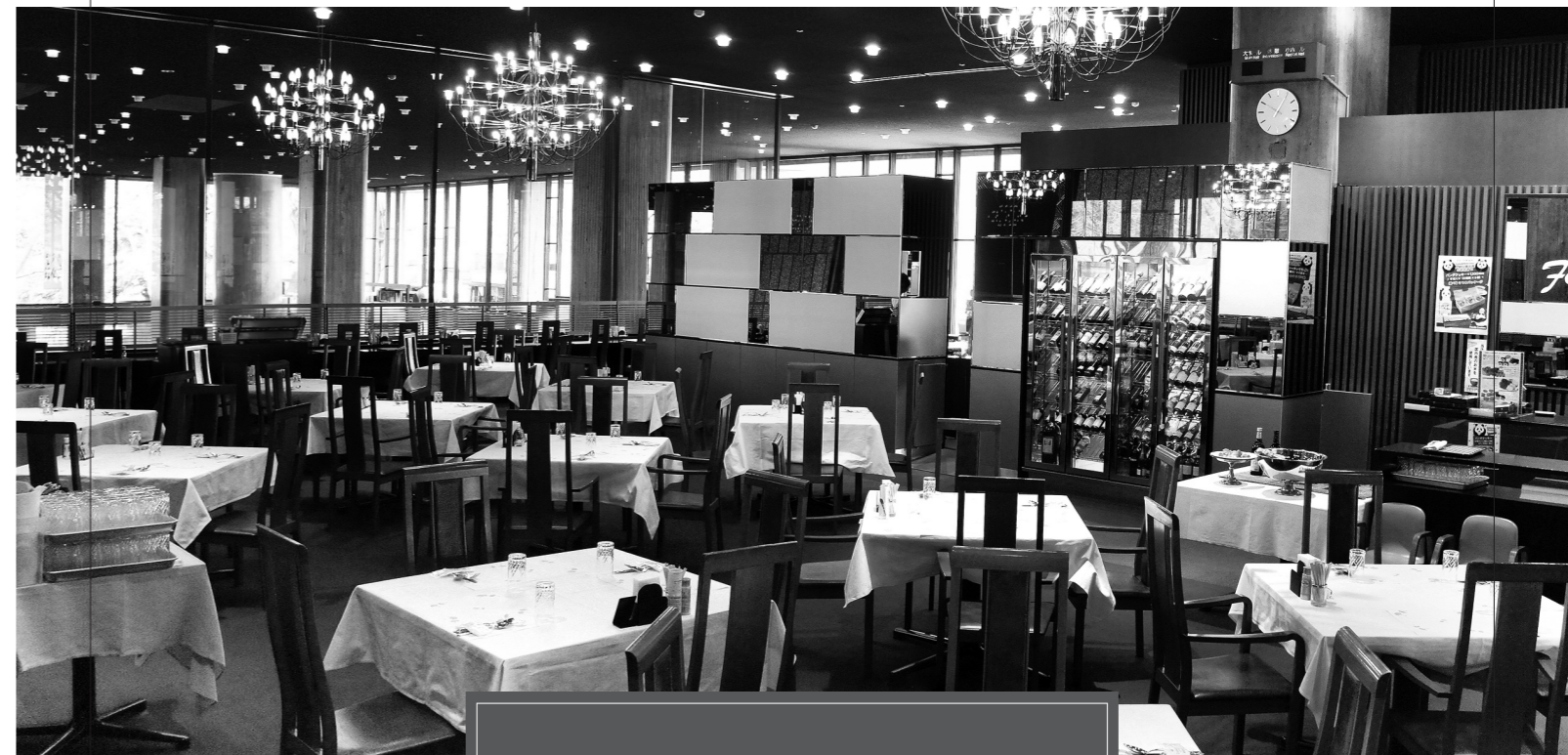
初夏の訪れとともに、上野公園の木々の瑞々しい美しさが際立っています。今号の表紙では、上野公園の木々と共に東京文化会館の全体像をご覧いただけます。当館は建築家、前川國男によるモダニズム建築として知られ、コンクリートを用いた庇や柱が特徴的です。ホールのホワイエからは、ガラス窓を通して上野公園の緑の美しさに魅了されます。木々の緑とコンクリートがコントラストを放っています。そして、ホワイエ内のコンクリートの柱には、近くでご覧頂きますと木目があることにお気づき頂けます。まるで館内に立つ木々のようです。床のタイルは、木の葉がまっけているような模様となっています。四季の移り変わり、自然の美しさを日々感じることが出来るホールです。

公益財団法人東京都歴史文化財団連携事業「世界遺産登録記念ル・コルビュジエと前川國男」

2016(平成28)年、国立西洋美術館が東京初の世界文化遺産に登録されたことを記念して、江戸東京たてももの園、東京都美術館、東京文化会館において、公益財団法人東京都歴史文化財団連携事業「世界遺産登録記念ル・コルビュジエと前川國男」を開催いたします。
東京文化会館では、以下の二つの展示をお楽しみいただけます。

- ① パナー展「ル・コルビュジエ、前川國男、東京文化会館」
- ② 写真展「東京文化会館1961~渡辺義雄が撮らえた造形美~」

会場 東京文化会館 小ホール入口スロップ
会期 2017年5月31日(水)~9月10日(日) 休館日を除く10:00~17:00
(ただし小ホール公演がある場合には、パナー展はご覧いただけない時間帯があります)
料金 観覧無料



Luxury Modern

ラグジュアリー・モダン
劇場の余韻に浸る空間



TEL 03-3821-9151
(東京文化会館 2階)
http://www.seiyoken.co.jp

NEW STANDARD JAPANESE TWIN ROOM

「和の寛ぎ」と「洋の快適性」を兼ね備えた新しいツインルームが有馬に誕生。

有馬グランドホテル
http://www.arima-gh.jp/

神戸中心部から好アクセス!
新神戸駅から車、電車で約30分
tel. 078-903-5489 兵庫県神戸市北区有馬町 1304-1

2017 日本最古の温泉地に、クラシック界期待のアーティスト!

Special concert

メゾ・ソプラノ **富岡 明子** Akiko Tomioka
セタクラシックミニコンサート
7/6(木)・7(金) ご予約のお客様無料

◆Time 1部 20:30~/2部 21:15~
◆Place 有馬グランドホテル1階ラウンジ「ルシェッロ」
Profile
2003年 第1回東京音楽コンクール声楽部門第3位

秋のクラシックミニコンサート
姉妹によるチェロのデュオ
10/3(水)・4(木)

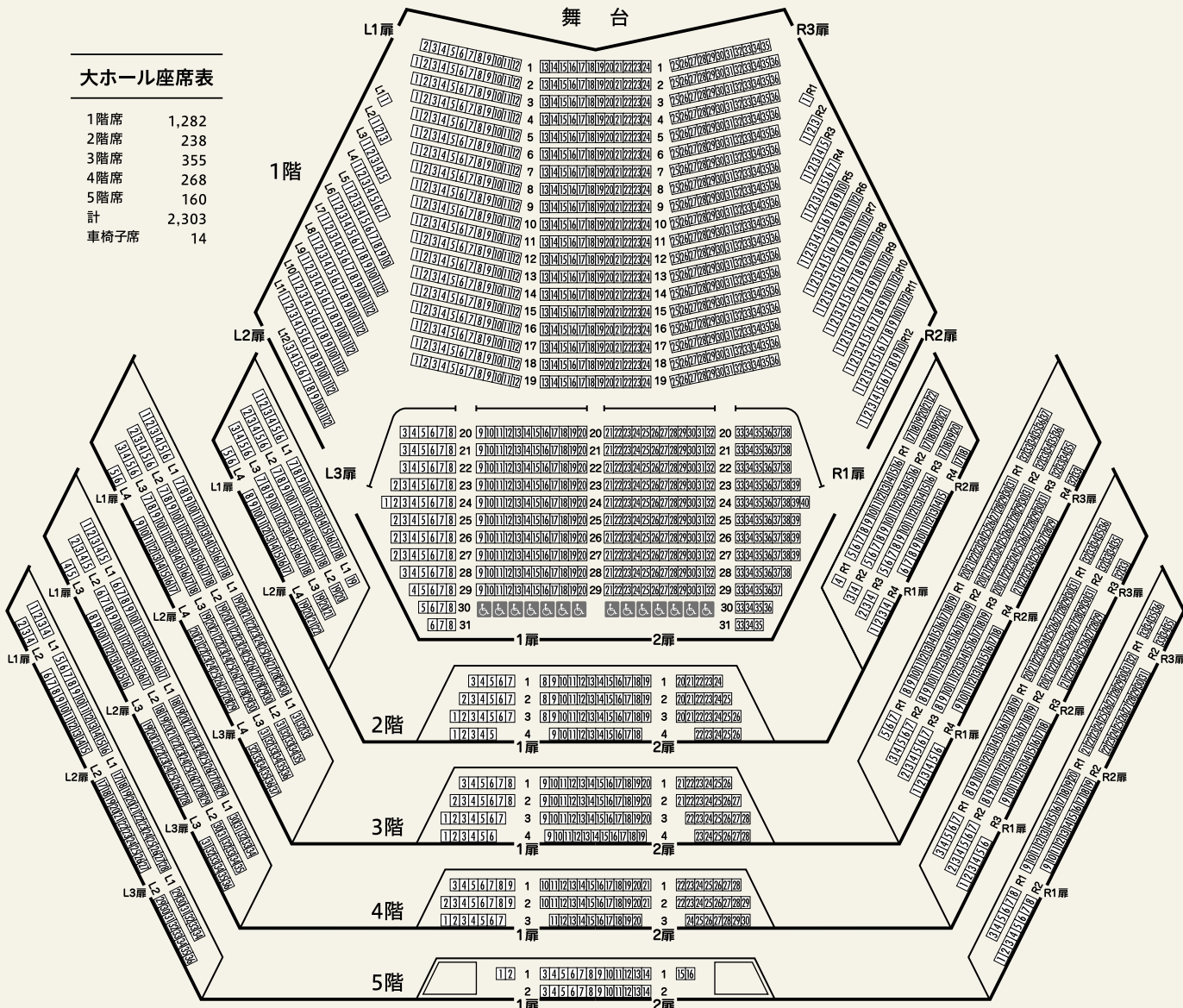
チェロ **加藤 文枝**
第7回・第8回 東京音楽コンクール弦楽部門第2位

チェロ **加藤 菜生**

※詳しくはお問い合わせください。

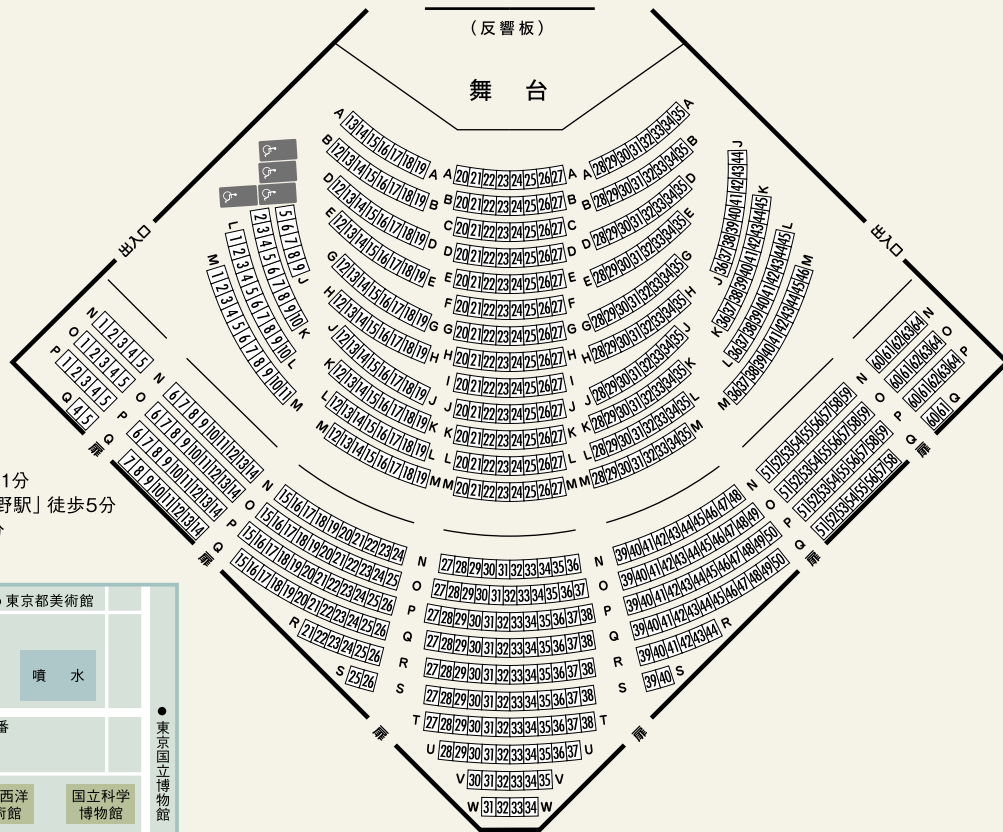
大ホール座席表

1階席	1,282
2階席	238
3階席	355
4階席	268
5階席	160
計	2,303
車椅子席	14



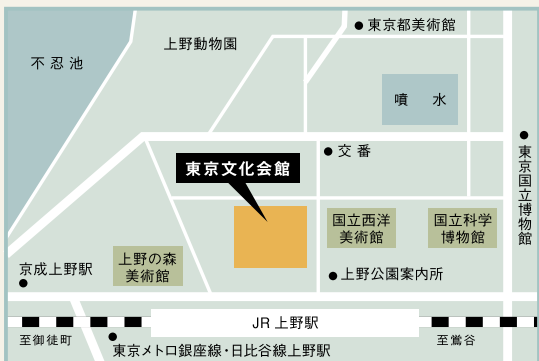
小ホール座席表

下段席	338
上段席	311
計	649
車椅子席	4



Access

- JR線 「上野駅」公園口 徒歩1分
 - 東京メトロ 銀座線・日比谷線「上野駅」徒歩5分
 - 京成線 「京成上野駅」徒歩7分
- ※当館には駐車場はございません。



※ホールにはエレベーター、エスカレーターはございません。
あらかじめご了承ください。